



ATOK for Windows

基本的な使い方

● ATOKの状態は、WindowsのタスクバーまたはATOKパレットで確認できます。

- → 言語バー 🖪 あ連R般 🗉 เลียร์ ะ を表示したい ▶P.31
- → ATOKメニューを表示したい ▶P.33

● 辞書や登録単語の引き継ぎ方法は、Q&A集をご確認ください。 ▶P.58

ATOKについての詳しい情報は ▶ atok.com へ

ATOK for Windows

ATOKの新機能・特長	1
インストールとサービスの設定	2
ATOKの使い方	3
辞書・データの利用とカスタマイズ	4
ATOKクラウドサービス	5
付録	6

ATOK Passportとは

ATOK Passportは、パソコン・スマートフォンといったデバイスを超えて、最新のATOKを利用できる定額制の日本語入力サービスです。Windowsのほか、Androidのスマートフォンやタブレット、MacやiOSなどでも最新のATOKを最大10台まで利用できます。

「ATOK for Windows」などのATOK機能のほか、ATOK Passport限定のATOKクラウドサービスを利用できます。ATOKクラ ウドサービスでは、最新キーワードの受け取りや、デバイス間で登録単語などのデータ共有ができるほか、オンラインの電子 辞典との連携やオンライン文章校正などの便利なサービスを利用できます。

マニュアルでの表記

■ヘルプ

マニュアルで紹介していない機能や、機能の詳しい説明はATOKのヘルプをご覧ください。マニュアルで紹介している機能のうち、 詳しい説明や関連する説明のヘルプがあれば、ATOKヘルプキーワードというマークに続けて、ヘルプのキーワードを記載してい ます。 ▶ P.27 ヘルプを活用する

■画面上に表示されている文字

メニュー名・コマンド名、ダイアログボックス名、ダイアログボックス内のシート名・項目名は[]で囲んで表記します。ダイアログボックス内のボタンは、OKのように、グレーので表記します。

■キーボード・キー操作

●本書では109/106キーボードのキーで表記しています。101英語キーボードでは、次のキーが異なります。

· Shift] + 🖼 キー (101英語キーボードでは Caps Lock キー)

・認想キー(101英語キーボードではShift)+Ctrl+Caps Lock キー)

●お使いのキーボードの種類によっては、キーの表面に書かれている[Ctrl]のような文字が、マニュアルのキーの文字と異なる場合 があります。

●同時に複数のキーを押す場合は、Shift + Enter キーのように、キーを「+」で結んでいます。

■使用しているOS・画面

本書ではWindows®11/10上で、言語バーを表示せずに、タスクバーにATOKの状態を表示しているものとして説明しています。 お使いのOSや設定によっては、画面表示やOSの操作が一部異なる場合があります。

目次 ____

ATOK の 新機能・特長	ATOK の新機能・特長
インストールと サービスの設 定	ATOKをインストールする 6 インストール前に確認してください 6 動作環境 7 シリアルナンバー・オンライン登録キー・User IDの確認 8 旧バージョンのATOKをお持ちの場合 9 ATOK for Windowsをインストールする 10 ATOKの環境を設定する 12
	ATOKを有効化して利用を開始する 14 ATOKを有効化する 14 ATOKを有効化する 14 ATOKクラウドサービスの初期設定をする 17 ATOK My Passportの設定をする 18
	インストールとサービスの設定が完了したら 20 ATOKが使える状態になっているか確認する 20 ATOKクラウドサービスの使い方を確認する 21 ATOK My Passportページの表示を確認する 23 辞書、電子辞典、省入力データがインストールできたかどうか確認する 24
2	インストールした内容を削除するには 25 ATOKを削除(アンインストール)する 26 辞書・辞典を削除(アンインストール)する 26
ATOKの使い方	ヘルプを活用する 27 文字入力の基本 28 ATOKをオンにする 26 タスクバーの使い方 30 言語パーの使い方 31 ATOK/パレットの使い方 32 ATOKメニューについて 33 漢字かな交じり文を入力する 36 文節の区切りを直す 36 候補ウィンドウの使い方 37 タッチ環境での候補ウィンドウの表示 35
3	いろいろな文字の入力 40 カタカナを入力する 40 アルファベットを入力する 40 記号を入力する 41 難しい漢字を入力する 42 顔文字を入力する 42 日付を入力する 42 日付を入力する 42

ΔΤΟΚの使い方	入力を補助するパレット	43
	文字パレット	43
	手書き文字入力	44
	クリックパレット	44
	日付入力パレット	44
玟聿.	変換・確定に便利な機能	45
「「「」」」「「」」」	専門用語変換辞書	45
テータの利用	不適切な表現 · 誤りを指摘する	48
とカスタマイス	話し言葉や方言·文語表現で変換する	48
	よく使う単語や表現・フレーズを簡単に入力する	49
	入力しようとしている文字列を推測して表示する	49
	省入力データを使って簡単に入力する	50
	別の言い回しや表現にする-連想変換「類語ファインダー」-	50
	メール署名など、よく使う文書をお気に入り文書に登録して利用する	51
	文例集から選んで入力する-定型文書入力	51
	よく使う単語を辞書に登録する	51
	電子辞典でことばの意味を確かめる	52
	文章の閲覧中にことばの意味を調べる-ATOKイミクル-	52
	文章の入力・変換中にことばの意味を調べる	52
	設定のカスタマイズ	54
	使いやすい設定に変更する	54
	使い方にあった入力・操作環境を整える	55
	アプリケーション別に設定を切り替える	55
	辞書・データのメンテナンス	56
	辞書をメンテナンスする	56
	文書やRSS、Atomから自動で単語を登録する	56
	旧バージョンのATOKや、Microsoft IMEで登録した単語を利用する	57
	ATOKの環境をバックアップする	57
	辞書・登録単語に関するよくある質問	58
	同じパソコンにある旧バージョンのATOKやWindows付属の日本語入力システムに	
	登録した単語を利用したい	58
	変換時に「辞書として扱えません」「辞書ファイルが見つかりません」などのメッセージが	
	表示される	58
	旧ハーンヨンのAIOK (登録した単語(ユーザー辞書) を別のハソコンで利用したい	58
	ATOKで豆球した単語や設定を別のハソコノで利用したい	58
	ATUK連携電士辞典を別トフイノにイノストールしたい	59
	ロハーショノで使つていた炎探辞者・電士辞典・自人リテーダを役用したい	59
	ロハーショノで使つていた用川規宿利研典TOFATUR(建窓変換研音)を使用したい	01

ATOKクラウド サービス 5	ATOKクラウドサービスとは	62 62 64 64 64 64 64 64 65 65
付録 6	ショートカットキー 一覧 (ATOKスタイル) ショートカットキー 一覧 (MS–IMEスタイル) 索引	66 67 68

ATOK の新機能・特長

最新のATOKで追加、または強化された機能について紹介します。 ▶ ATOKヘルプキーワード 新機能

入力傾向にあわせた UPt 入力ミスの自動修復 ATOKには、入力ミスを修復するために、多くの入力支 援機能を搭載しています。新しいATOKでは、これまで の入力傾向と現在入力中の文章を照合し、最適な修復 候補を判定します。これにより、ユーザーが期待する、 より的確な修復候補を選択して提示します。 えんそうかいでそう s h が 1 スペースキーで変換 寅奏会で 奏者が 入力ミスを修復しました。 取消:Shift+BackSpace [修復事例] 入力 えきでんのそうshなんか ekidennnosou**sh**nanka 修復後 駅伝の/走者なんか ekidennnosoushananka ATOKお気に入り文書に登録 @ 登録するグループ(G) 講求書 入力 ぎょうしょとそうshなんか gyoushotosoushnanka 修復後 行書と/草書なんか お引き立てをいただき御礼申し上げます。 3山田 太智と申します。 gyoushotosoushonanka 光奈古り村 ※同じ入力ミスでも、前後の文節により、「走者」と「草書」のよう に修復結果が変化します。 修復結果はATOKアトカラで通知 本機能により修復・確定した内容は、ATOKアトカラ で通知します。入力支援の効き具合(修復強度)も、 0 ATOKアトカラの画面で調整できます。 @ -→@ブンコレ 1 選択:Tab 先調を確定:Shift+Enter 82704246 1 1 . パーソナライズドコレクトが 入力ミスを修復しました。 「ぶよういん」 (buyouin) 1 @ 四 2957-2. 単価記 2 →@ブンコレ 「美容院」 (biyouin) 入力支援の強度を調整できます スライダーのつまみを動 かして修復の強度を調整 .

定型文の収集/入力強化 New! ーATOK@ブンコレー

よく使う文書を簡単に収集・再利用できる [ATOK@ブ ンコレ|を新搭載。「お気に入り文書|機能では面倒だっ た文書登録が簡単に行えるようになり、登録文書は、お 気に入り文書メニューから呼び出せます。

登録の際には、文書校正もできるので、誤った文書が再 利用されることを防げます。

※登録した内容は、お気に入り文書ボックスから再編集できます。 ※「ATOK@ブンコレ」は、ATOK Passport 「プレミアム」専用の機能 です。ATOK Passport [ベーシック]ではご利用いただけません。

● 文書の登録は「ATOK@ブンコレ」から

登録したい文書を範囲選択し、Ctrl キーを押したまま C キーを2回押します。選択していた文書が反映された状態 で、ATOK@ブンコレが起動します。



@キーで「お気に入り文書メニュー」を呼び出し ATOKがオンの状態で、@キーを押します。自動提示が表 示されたら、候補の@ブンコレを選択します。



類似文書はATOKアトカラで通知

以前にコピーしたことがある文書を再度コピーしたな ど、類似文書をコピーしたときには、ATOKアトカラ が通知します。ATOKアトカラからATOK@ブンコレ を起動し、文書を登録できます。

ATOKをインストールする

◆インストール前に確認してください

インストールする前に、次の点について確認してください。



2 ATOKをインストールする



OS	Windows 11 / Windows 10 各日本語版が正しく動作するパソコン *64ビット版Windowsが必要です。32ビット版Windowsではご利用になれません。 *Windows 11 / Windows 10では、下記エディションで動作します。 Windows 11 Home / Pro/Enterprise / Education Windows 10 Home / Pro/Enterprise / Education
	※Arm版Windowsは動作保証外で9。
ハードディスク /ストレージ 必要容量	820MB以上 *Microsoft [®] .NET Framework 4.6.2 以上がない環境には、Microsoft .NET Framework 4.6.2 をインストールします。 (ハードディスク必要容量 3.2GB) *Microsoft Edge [®] WebView2 Runtime がない環境には、Microsoft Edge WebView2 Runtime をインストールします。 (ハードディスク必要容量 538MB) *お使いのハードディスクのフォーマット形式や確保容量などにより、必要容量は異なります。

● ATOK Passportを契約したお客様が占有するパソコン (Windows/Mac) およびAndroid / iOS端末、合計10台まで導入できます。

- インストールするドライブやフォルダーを変更することはできません。
- ●「ATOKクラウドサービス」は、ATOK Passportのご契約中は無料でご利用いただけます。インターネット常時接続 環境が必要です。
- ●「ATOKキーワードExpress」は、最新バージョンのATOKでのみご利用いただけます。
- 「ATOK Sync AP」は、ATOK Passportのご契約中は無料でご利用いただけます。Windows以外の環境でご利用いた だくには、各デバイスに対応したATOKが別途必要です。
- JUSTオンラインアップデートを利用するには、インターネット常時接続環境が必要です。
- ●「ATOK@ブンコレ」「ATOKアトカラ」 のご利用には、Microsoft Edge WebView2 Runtime が必要です。
- 「ATOK@ブンコレ」のご利用には、インターネット常時接続環境が必要です。

?困った インストールで困ったら

サポートFAQでは、インストールに関するよくあるお問い合わせとその答えをまとめたものを提供しています。サポート FAQは、サポート情報サイトから参照できます。

サポート情報サイト https://support.justsystems.com/

◆シリアルナンバー・オンライン登録キー・User IDの確認

ATOKを有効化するときに、シリアルナンバーやオンライン登録キー、ジャストシステムのUser IDを入力する画面が表示されます。

下の表で記載場所や桁数を確認して入力してください。

確認項目	記載場所	桁数	対応方法
シリアルナンバー	ATOK Passportをご契約中の場合は、	18桁	ATOK Passportの場合は、有効化に必要です。
オンライン登録キー	ご購入手続き完了後に@atok.com ま	5桁	
User ID	たは @justmysnop.comからお送りし たメールにシリアルナンバーとオンラ イン登録キーが記載されています。	10桁	今までにジャストシステム商品のユーザー登録をしたこ とがあり、User IDをお持ちの方は、入力してください。

※有効化時に入力したシリアルナンバー・オンライン登録キーは、ライセンス認証*1のためジャストシステムに送信されます。

*1 ライセンス認証には、認証解除の処理は伴いません。例えば、商品のアンインストール、パソコンの取り替え、パソコンのリカバリーなどを 行う前に、認証解除の操作は必要ありません。次に商品をインストールしたときに、あらためてライセンス認証が行われます。



★ポイント 一太郎2024をお使いの方へ

ー太郎2024をお使いの場合、ATOK Passport用のシリアルナンバー・オンライン登録キーの確認方法は、購入された商品 によって異なります。 手順について詳しくは、一太郎のマニュアル(PDF) とインストールガイド(パッケージ版に同梱) をご確認ください。

◆旧バージョンのATOKをお持ちの場合

旧バージョンのATOKの削除

- ATOK Passportの契約で動作するATOKは、1つのパ ソコン内に1バージョンのみです。本商品をインストー ルすると、旧バージョンは削除されます。
- 「一太郎」に搭載されていたATOKも、本商品をインストールすると削除対象のバージョンは削除されます。
 ▶ P.11 旧バージョンの ATOK の削除について
 ▶ P.25 ★★★★>>> 旧バージョンのATOKを削除する

旧バージョンのATOKを削除しても、別に購入した専門 用語変換辞書やATOK連携電子辞典、旧バージョンで登録した単語(ユーザー辞書)は削除されず、スタートアッ プツールで最新のATOKに引き継いで使用できます。 ▶P.12 ATOKの環境を設定する

旧バージョンからの引き継ぎ

- ATOK Passport、一太郎に搭載されていたATOKとも、旧バージョンからの引き継ぎができます。
- ●旧バージョンの辞書や登録単語、入力・変換の設 定などは、スタートアップツールを利用して最新の ATOKで使えるようにします。
 - スタートアップツールは、初めて最新のATOKが使え る状態になったときに自動的に起動します。画面の 説明に従って操作を進めるだけで、旧バージョンの ATOKの辞書や登録単語、入力・変換の設定などを引 き継げます。
 - ※引き継ぎの対象は、ATOK (Tech Ver.33)、ATOK (Tech Ver.32)、 ATOK (Tech Ver.31)、ATOK 2017~2007です。

・すべての辞書セットに設定されている辞書と各ユー ザー辞書を最新のATOKで使える辞書にコンバート し、最新のATOKの各辞書セットに追加、またはユー ザー辞書として設定します。

引き継ぎ対象

 ・専門用語変換辞書(一部の辞書を除きます)
 ・省入力データ ・連想変換辞書 ・定型文書
 ※ATOK連携電子辞典は、最新のATOKでもそのまま利用する ことができます。

▶ P.58 辞書·登録単語に関するよくある質問

VoiceATOKをご利用の方へ

本商品の環境では、Voice ATOKは利用できません。

記号入力モード(回キー)の利用

ATOKの初期設定では、記号入力モード(FI0キー)は利用できません。プロパティ(環境設定)の[入力・変換] シートの[入力補助-特殊]で[記号入力モードを使用 する]をオンにします。 ▶P.54 使いやすい設定に変更する

旧バージョンのATOKからの変更点や、辞書などのデータの引き継ぎについて、詳しくはヘルプをご覧ください。 ▶ [ATOKヘルプキーワード] 変更機能

2 ATOKをインストールする

◆ATOK for Windowsをインストールする

ATOK Passportで使えるATOK for Windowsをダウンロードし、パソコンにインストールします。 下記のどれかの方法で、ATOK for Windowsをダウンロードしておいてください。

ダウンロードを行うには次のような手段があります。 ● ATOK Passportを契約したときに送られるメールに記載されたURLから ● ATOK My Passportページから ▶ P.23 ATOK My Passportページの表示を確認する ● ATOK.comから 無償試用版をダウンロードして使うこともできます。 https://atok.com/try/

インストールを始める準備をする

1.パソコンを再起動します。

2.管理者アカウントのユーザーでサインインします。

管理者アカウントとは

Windowsのすべての機能が使えるユーザーのことで す。アカウントの種類を確認するときは、コントロー ルパネルの[ユーザーアカウント]*1を選択します。詳 しくはWindowsのヘルプをご覧ください。 *1 お使いのOSによっては項目が異なる場合があります。

3.自動的に起動したアプリケーションがあれば、すべて 終了します。

2 インストールプログラムを起動する

 ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、解凍 先を指定します。

自動的に解凍が始まります。

※ [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された 場合は、はいをクリックします。

管理者アカウント以外でログオンしている場合は、パスワード を入力し、はいまたは OK をクリックします。必要に応じ て、ユーザー名やメールアドレスを入力します。

2.解凍が完了したら、OK をクリックします。

インストールを始める画面が表示されます。 **インストールを始める画面が表示されていない場合は、解凍 先として指定したフォルダー内の「AUTOPLAY.EXE」をダブル クリックします。

3. ATOK for Windows のインストール をクリックします。



[ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、P.11の操作4.に進みます。 インストールプログラムが起動した場合は、操作3に

インストールフロクラムか起動した場合は、操作 🖪 に 進みます。

 インストールを始める画面に並ぶボタン
 インストールで困ったら
 ATOKのインストールと環境設定・有効化の説明を 起動します。
 ※次のツールは ATOK for Windows のインストール を実行す るとインストールされます。
 ・ATOK Sync AP

4. はい をクリックします。



※お使いの環境により、表示される画面が異なる場合があります。

インストールプログラムが起動します。 ※インストールは中止しないで、できるだけ最後まで進めてくだ さい。

3 使用許諾契約を確認する

1.使用許諾契約書をよく読んで、同意する をクリック します。



4 インストールを開始する

インストールを開始します。

※インストールするドライブやフォルダーを変更することはできません。

1. インストール開始 をクリックします。

旧バージョンの ATOK の削除について

本商品のATOKは、旧バージョンのATOKとは共存しま せん。削除の対象となる旧バージョンのATOKは削除 されます。インストールの際には、ATOKの削除確認の 画面も表示されません。

※プログラムを削除しても、登録した単語や設定は本商品に 引き継ぐことができます。

※削除対象外のATOKは、本商品と同じパソコンで使用できます。

削除の対象となるATOKのバージョン

ATOK (Tech Ver.33)、ATOK (Tech Ver.32)、 ATOK (Tech Ver.31) ※ATOK for 一太郎(2021~2018)を含みます。 ※ATOK 2017以前のATOKを削除する場合は、 「P.25 (ただか) 旧バージョンのATOKを削除する」

をご覧ください。

5 インストールを終了する

- インストールの完了を確認する画面が表示されたら、
 終了するをクリックします。
- 2.再起動を確認する画面が表示されたときは、はい をクリックして、Windowsを再起動します。



◆ATOKの環境を設定する

Windowsを再起動し、デスクトップ画面に切り替えると、自動的にATOKの環境を設定するスタートアップツールが起動します。

スタートアップツールを実行する スタートアップツールでは、次のことが行えます。 ● 旧バージョンのATOKやWindows付属の日本語入 カシステム(Microsoft IME)の辞書に登録している 単語を、最新のATOKの辞書に追加する 旧バージョンのATOK (ATOK 2007以降) から入力 や変換に関する設定を引き継ぐ ATOKのキー操作を、Microsoft IME風に設定する [例] ↓ キーで次候補、 (←) · → キーで文節移動 ● ATOK Svnc APを利用している場合に、インター ネットディスク上にアップロードしているデータを 取り込む ※スタートアップツールについて詳しくは、 ヘルプ をクリックし て表示される説明をご覧ください。 スタートアップツールをあとで実行する タスクバー上の [スタート] ボタンをクリックし、「すべ てのアプリ]をクリックしてアプリー覧を表示したあ と、「ATOK-スタートアップツール for ATOK] を選択し ます。 ※Windows 10の場合は、Windowsの「スタート」 ボタンを クリックし、アプリー覧から [ATOK スタートアップツール for ATOK] を選択します。

1. 次へ をクリックします。



★ボイント スタートアップツールの起動について

Windowsを複数のユーザーで利用する設定にしている場合は、ATOKをインストールしたときとは異なるユーザーで初めて サインインしたときにも、スタートアップツールが自動的に起動します。

★ ボイント スタートアップツールの設定が有効になるタイミング

スタートアップツールで設定した内容は、スタートアップツールを終了したあとに起動するアプリケーションから有効になります。

※スタートアップツールを終了する前に起動していたアプリケーションでは有効になりません。

また、デスクトップ画面では、Windowsを再起動後に有効になります。

引継ぎ設定をする

以降の操作は、ハードディスクに旧バージョンの ATOKがあるかないかで異なります。

● ハードディスクに旧バージョンのATOKがある場合

[標準] / [手動] のどちらかを選択し、次へ をクリックします。

[標準]

インストールされている旧バージョンのATOKの中で、 最も新しいATOKの内容が引き継がれます。

- 入力・変換の設定
- ●辞書・登録単語 オプション商品の専門用語変換辞書や連想変換辞 書も、一部の辞書を除き、そのまま最新のATOKで 使える辞書として引き継がれます。
- お気に入り文書・省入力データ・確定履歴など
 各種ユーザーデータ
- プロパティ関連付けツール、文書学習ツールの設定
 ※表示色などの設定は引き継がれません。

[手動]

[標準]で引き継げる内容のほかに、以下の内容も引き継げます。

- +-・ローマ字の割り付け*1
- 表示色の設定^{*1}
- *1 自分で作成したスタイルを使用していた場合は、[標準]でも 引き継ぐことができます。

あとは画面に従って操作を進めます。

※ ヘルプ をクリックすると、各設定項目の説明を見ることができます。

● ハードディスクに旧バージョンのATOKがない場合

- 1. 文字の入力方法(ローマ字/カナ)を選択し、次へを クリックします。
- 2.ATOK標準のキー操作にするか、Microsoft IMEと同 じようなキー操作にするかを選択し、次へをクリッ クします。

あとは画面に従って操作を進めます。

※ ヘルプをクリックすると、各設定項目の説明を見ることができます。

以上でATOKのスタートアップツールの設定が完了しま した。

スタートアップツールでの設定が終了すると、[ATOK for Windows 利用開始方法について] 画面が表示され ます。

引き続き、ATOKを有効化する操作へ進みます。 ▶P.14 ATOKを有効化して利用を開始する

★ ボイント ATOKの環境設定やユーザー辞書について

ATOKの環境設定は、インストール後、各ユーザーで初めてサインインしたときに、レジストリに記述されます。 また、ユーザー辞書は下記のフォルダーに作成されます。 ?*Users^{*1} ¥<各ユーザー名>¥AppData¥Roaming¥Justsystem¥ATOK34 ※[?] には、Windowsの存在するドライブ名が入ります。 *1 エクスプローラーなどでは「ユーザー」と表示されます。 ユーザー辞書のファイル名と保存場所は、ATOKのプロパティ(環境設定)の[辞書・学習]シートで、[学習]の 詳細設定 をクリックして確認できます。バックアップツールを使って、ユーザー辞書などを保存することもできます。 ▶**P.57** ATOKの環境をバックアップする

なお、上記の場所がエクスプローラーなどに表示されないときは、すべてのファイルとフォルダー、拡張子を表示する設定 に変更します。▶ ATOKへルプキーワード 証 拡張子

ATOKを有効化して利用を開始する

♦ATOKを有効化する

ATOKの有効化を行い、ATOKを使用できるようにします。 ATOKの有効化では、契約情報を管理するサーバーとインターネット接続をして、ライセンス認証を行います。

1	[ATOKへようこそ] 画面の表示を確認す
	බ

初めてATOKを使用する環境の場合は、スタートアッ プツール終了時に、[ATOK for Windows 利用開始方 法について] 画面が自動的に表示されます。また、重 ねて [ATOKへようこそ] 画面が表示されます。



?困った [ATOKへようこそ] 画面が表示されない

[ATOK for Windows 利用開始方法について] 画面の入力欄をクリックし、キーボードの半角/全角キーを押すと、[ATOKへようこそ] 画面が表示されます。

[ATOK for Windows 利用開始方法について] 画面が閉じてしまった場合は、メモ帳を起動し、キーボードの平角/全角キーを押します。

?困った 有効化や接続テストの際に「ネットワークでエラーが発生しました」と表示される

ATOK Passportの利用時や有効化、接続テストなどの際にエラーが表示される場合は、パソコンの状態を確認したり、契約の情報を確認したりします。操作方法について詳しくは、サポート情報サイトを参照してください。 https://support.justsystems.com/

1. シリアルナンバーの入力 をクリックします。 [ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表 示された場合は、はいをクリックします。 ATOKALJZE × します。 ATOK Passport を導入いただきありがとうございます。 ATOK Passport のシリアルナンバーを入力して 利用表開始してください。 ATOK Passportを契約したときの Just アカウントを入 シリアルナンバーの入力 キャンセル 力します。 無償試用ができる場合 ATOKを無償試用できる場合は、画面に 試用する が表

示されます。ATOKを無償試用する場合は、試用する を選択して試用を開始してください。 [ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示 された場合は、はいをクリックします。 あとは、画面に従って操作を進めます。 ※Administratorsグループに所属しているユーザーや、管理 者アカウントのユーザーでサインインしている必要があり ます。

※ 無 償 試 用 中 は、ATOK クラウドサービスやATOK My Passportはご利用いただけません。

Just アカウントを入力する

1. 画面に従って、Just アカウントのメールアドレスまた はUser IDとパスワードを入力し、 次へ をクリック



2.このパソコンで利用する [シリアルナンバー] を選択 し、次へ をクリックします。



(! 注意) シリアルナンバーとオンライン登録キーは大切に保管してください。

ATOK Passport契約の手続き完了後に、@atok.com または @justmyshop.comからお送りしたメールにシリアルナンバー とオンライン登録キーが記載されています。再インストールする場合などに必要になりますので、大切に保管してください。

3 有効化を終了する

1. 画面に従って有効化を終了します。

以上でATOKの有効化は完了しました。 ATOKクラウドサービスの設定を行っていない場合は、 ATOKの有効化が完了すると、引き続きATOKクラウド サービスの設定を行う画面が表示されます。 ▶P.17 ATOKクラウドサービスの初期設定をする

★ ポイント アップデートを知らせる画面が表示されたときは

ATOKをインストールすると、アップデートモジュールの配信を定期的にチェックしてお知らせする 「JUSTオンラインアップ デート」も同時にインストールされます。

より安全・安心に商品をお使いいただくために、JUSTオンラインアップデートでアップデートモジュールを導入し、プログラムは常に最新の状態にしてご使用になることをお勧めします。

- ●ATOKのインストールとサービスの設定後、最新のアップデートが見つかった場合 は、アップデートを行う画面が表示されます。 今すぐ行う をクリックすると、 JUSTオンラインアップデートが起動します。
- ●ATOKを利用開始後、導入が必要なアップデートモジュールなどがあると、JUSTオ ンラインアップデートの画面が表示されます。 JUSTオンラインアップデートを知らせる画面が表示されたときは、実行する商品
- のチェックボックスをオンにして、ダウンロードして実行をクリックします。

★ボイント 無償試用期間終了後に引き続きATOKを利用する場合

無償試用版を試用できる期間は、ATOKを試用しはじめた日から30日間です。 継続してATOKを利用したい場合は、ジャストシステムのオンラインショッピングサイト「Just MyShop」から、「ATOK

Passport」をご購入ください。 購入すると、シリアルナンバーとオンライン登録キーが発行されるので、「ATOKを有効化する」の操作を行ってください。 有効化すると、ATOKを引き続き使用できるようになります。また、ユーザー辞書の学習は引き続き利用できます。



◆ATOKクラウドサービスの初期設定をする

ATOKクラウドサービスの設定をする

有効化が完了すると、引き続きATOKクラウドサービスの設定を行う画面が表示されます。 ATOKクラウドサービスを利用する場合は、サービスの申し込みなど、必要な手続きや設定を行うことができます。

▶ P.21 ATOKクラウドサービスの使い方を確認する

1. 次へ をクリックします。



※ATOKクラウドサービスを利用しない場合は、 キャンセル をク リックします。 次に [ユーザー登録] 画面が表示されます。

ATOKクラウドサービスの初期設定をあとで実行する

タスクバーの [あ]を右クリックし、 [] [ATOKメニュー]を クリックして、 [基本のメニュー]を選択したあと [ATOK クラウドサービス-クラウドサービスの初期設定] を選択 します。

※言語バーやATOKパレットを表示している場合は、言語バー またはATOKパレットの (二) / (三) [メニュー] をクリックし て、[基本のメニュー] を選択したあと [ATOKクラウドサービ ス-クラウドサービスの初期設定] を選択します。

Just アカウントを入力する

1. Just アカウントのメールアドレスまたはUser IDとパ スワードを入力し、次へをクリックします。

ATOK Passportを契約したときの Just アカウントを入 力します。



あとは画面に従って操作を進めます。 ATOKクラウドサービスの設定が終了したら、引き続き ATOK My Passportの設定を行う画面が表示されます。 ▶ P.18 ATOK My Passportの設定をする

ATOKクラウドサービスのご利用について ● ATOKクラウドサービス ▶ P.21 ATOKクラウドサービスの使い方を確認する https://www.atok.com/useful/

◆ATOK My Passportの設定をする

利用中の端末をATOK My Passportの表 示対象に設定する

ご利用中の端末をATOK My Passportの表示対象に 含める場合は、画面に従って操作を進めます。

1. 次へをクリックします。



**ATOK My Passportを利用しない場合は、後から行う をクリックします。

ご利用中の端末がATOK My Passportの表示対象に 設定されました。

2 Just アカウントを入力する

1. Just アカウントの入力画面が表示されたら、Just ア カウントのメールアドレスまたはUser IDとパスワー ドを入力し、次へをクリックします。

※ATOKクラウドサービスの初期設定から引き続き操作している 場合、この操作はスキップされます。

ATOK Passportを契約したときの Just アカウントを入 力します。 ATOK My Passportの設定を完了する

あとは画面に従って操作を進めます。

ATOK My Passportの初期設定をあとで実行する タスクバーの[あ]を右クリックし、 [=] [ATOKメニュー] をクリックして、[基本のメニュー]を選択したあと [ヘル プ-ATOK My Passport[こ表示する情報を送る]を選択し

ます。 ※言語バーやATOKバレットを表示している場合は、言語バー またはATOKパレットの (三) / (三) [メニュー] をクリックし て、[基本のメニュー] を選択したあと [ATOK My Passport-ATOK My Passportの初期設定] を選択します。

以上でATOKのインストールと設定が完了しました。 > P.16 (*ボイント アップデートを知らせる画面が表示されたときは > P.20 インストールとサービスの設定が完了したら > P.23 ATOK My Passportページの表示を確認する

★ポイント 使用者名を設定・変更する、User IDを入力しなおす

使用者名やUser IDは、JS使用者情報変更ツール*1を使って、あとから変更することができます。

ツールが起動したら、対象を選択して情報を設定し、登録をクリックして操作を進めます。

- ※使用者名は、各ユーザーで設定した内容が変更されます。法人名・シリアルナンバー・User IDは、管理者アカウントのユーザーで設定した内容が変更されます。
- ※ [変更対象製品] で [すべての製品] を選択した場合、シリアルナンバー・User IDの変更はできません。
- *1 [JS使用者情報変更ツール]は、次の方法で起動します。

Windows 11の場合は、タスクバー上の [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのアプリ] をクリックしてアプリー覧を表示し、ア プリー覧から [JustSystems ツール&ユーティリティ-JustSystems ツール&ユーティリティ] を選択し、[商品共通] から [JS使用者 情報変更ツール] を選択します。

Windows 10の場合は、Windowsの[スタート] ボタンをクリックし、アブリー覧から[JustSystems ツール&ユーティリティ-JustSystems ツール&ユーティリティ]を選択し、[商品共通] から[JS使用者情報変更ツール] を選択します。

インストールとサービスの設定が完了したら

◆ATOKが使える状態になっているか確認する

ATOKをインストールすると、タスクバー(言語バー)とATOKパレットに、ATOKの状態が表示されます。 ※タスクバーや言語バーに表示される内容は、OSによって異なります。

タスクバーの場合

デスクトップ画面のタスクバーにATOKのボタンが表示されます。

▶ P.28 ATOKをオンにする

▶ P.20 ? Bot Windowsの入力方式の一覧にATOKが表示されない

▶ P.29 ★ボイント Windowsの言語バーを表示する

ATOKパレットの場合

デスクトップ画面にATOKパレットが表示されます。 ▶ P.28 ATOKをオンにする P.32 ATOKパレットの使い方



\$ d) 10

9:00

2024/02/01

?困った タスクバーや言語バーにATOKのボタンが表示されない ▶P.28

? 困った Windowsの入力方式の一覧にATOKが表示されない

Windowsの入力方式の一覧にATOKが表示されないときは、一度ATOKを削除(アンインストール)し、特別な方法でATOK をインストールする必要があります。 操作方法について詳しくは、サポート情報サイトを参照してください。 https://support.justsystems.com/

◆ATOKクラウドサービスの使い方を確認する

ATOKクラウドサービスは、ATOKでの入力・変換中に役に立つ機能です。 あとから初期設定をし直す場合は、ATOKメニューから行います。

ATOKクラウドサービスの設定を確認する

ATOKクラウドサービスの設定は、以下のメニューから 確認します。

1.タスクバーの [あ] を右クリックし、 [I] [ATOKメ ニュー] をクリックして、 [基本のメニュー] を選択し たあと [ATOKクラウドサービス] を選択します。

※言語バーやATOKバレットを表示している場合は、言語バーまたはATOKバレットの (□) / (□) [メニュー]をクリックして、 [基本のメニュー]を選択したあと [ATOKクラウドサービス]を選択します。

 設定を確認したいサービスをメニューから選びます。
 各メニューのダイアログボックスで、チェックボック スがオンになっているか確認します。

 ④ クラウドサービスの初期設定() ATOK Sync 等容・登録の同期() ATOK Sync 環境設定のアップロード() ATOK Sync 環境設定のアップロード(0) ATOK Sync あた()へり文音のアップロード(3) ATOK Sync あた()へり次音のアップロード(3) ATOK Sync あた()へり次音のデップロード(3) 	家更したモードモ元に戻す(2) ▲ TOK/アトカラ(2)… ゴ グ クラ/下副学変換(2) ・ プ プロテクトモード(2) ・ プ プラクトモード(2) ・ デ プラグイバシーモード(2) ・ マラクトモード(2) ・ ・ マラクトモード(2) ・
ATOK Sync 5 3/LC 5 2 5 0 5 7 1/2 ⁻ ∩ D ₂ ATOK Sync 7 7 5 2 1 (2) ATOK Sync 7 7 5 2 1 (2) 3 4 − 7 − F Express(D ₂ 7 5 7 5 辞具株常自めまで(D ₂ 7 5 7 6 7 8 7 8 1 (2) 7 5 7 1 5 7 8 1 (2) 7 5 7 7 8 7 8 1 (2) 7 5 7 7 8 1 (2) 7 5 7 8 1 (2) 7 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
	 ☆ カスタルATOK(Q (マーパマー(環境設定)(B) Ctrl+F12 マーパレブー(I) よくあるお用い合わせ(Q) 基本のメニュー(L) 入力の設定を定える(L)

ATOKクラウドサービスは、初期設定を行ったあと、利用したいサービスをメニューから選択できます。 また、ATOK Passport [ベーシック]/ATOK Passport [プレミアム]で利用できるサービスが異なります。

ATOKキーワードExpressが設定されてい るか確認する

- 1. [キーワードExpress] を選択します。
- 2. [配信中のキーワードのジャンル] チェックボックス がオンになっているか確認します。
- 3. OK をクリックします。

ATOKクラウド辞典が設定されているか確 認する

- 1. [クラウド辞典検索の設定] を選択します。
- 【使用可能なATOKクラウド辞典】で該当する電子辞 典を選択します。
- 3. [ATOKクラウド辞典検索を使用する] チェックボッ クスがオンになっているか確認します。
- 4. OK をクリックします。

ATOKクラウド推測変換が設定されている か確認する

- 1. [クラウド推測変換の設定] を選択します。
- 2. [変換設定] で地域を選択します。
- 3. [ATOKクラウド推測変換を使用する] チェックボッ クスがオンになっているか確認します。
- **4.** OK をクリックします。

ATOKナントカ変換が設定されているか確認する

- 1. [ナントカ変換の設定] を選択します。
- 2. [ナントカトリガー] に使用する読みが表示されてい るか確認します。

ナントカトリガーが表示されていないときは、追加 をクリックし、読みを入力して OK をクリックします。

- 3. [ATOKナントカ変換を使用する] チェックボックス がオンになっているか確認します。
- 4. OK をクリックします。

クラウド文章校正を起動する

クラウド文章校正は初期設定を行わず利用できます。

- 1.タスクバーの [あ] を右クリックし、 [■ [ATOKメ ニュー] をクリックして、 [基本のメニュー] を選択し たあと [ATOKクラウドサービス-クラウド文章校正] を選択します。

「ATOKクラウドチェッカー」のサイトがブラウザーで 開きます。

2.Just アカウントでログインします。

ATOK Passportを契約したときの Just アカウントを入 力します。

ATOKクラウド文章校正サービスは、「ATOK Passport [プ レミアム]」をご契約の場合に利用できます。

◆ATOK My Passportページの表示を確認する

ATOK My Passportページを表示する

ATOK My Passportページへは、以下の操作でログインして表示することができます。

1.タスクバーの [あ] を右クリックし、 [I] [ATOKメ ニュー] をクリックして、 [基本のメニュー] を選択し たあと [ヘルプ-ATOK My Passportページにログイ ンする] を選択します。

※言語バーやATOKバレットを表示している場合は、言語バーまたはATOKパレットの / □ [メニュー]をクリックして、 [基本のメニュー]を選択したあと [ヘルプ-ATOK My Passport ページにログインする]を選択します。

ご利用中の端末をATOK My Passportの使用対象に含め る場合は、初期設定が必要です。 ▶ P.18 ATOK My Passportの設定をする 2. ログイン をクリックします。



- 3. Just アカウントでログインする画面が表示されたら、 Just アカウントのメールアドレスまたはUser IDとパ スワードを入力し、ログイン をクリックします。 ATOK My Passportページが表示されます。
- 4.ページ内容などを確認します。



◆辞書、電子辞典、省入力データがインストールできたかどうか 確認する

専門用語変換辞書やATOK連携電子辞典をインストールした場合、辞書、電子辞典、省入力データが使える状態になっているか確認します。

メモ帳など文字を入力できるアプリケーションを起動し、タスクバーの [あ] を右クリックし、 🧮 [ATOKメニュー] を クリックして [基本のメニュー] を選択したあと [プロパティ (環境設定)] を選択します。

ATOK プロパティで下記の操作を行って確認し、終わったら OK をクリックしてATOK プロパティを終了します。

| 辞書(専門用語変換辞書)

- 1. [辞書・学習] シートを選択します。
- 2. [辞書セット一覧] で該当する辞書セットを選択します。
- 3.目的の辞書が表示されていて、チェックボックスがオ ンになっているか確認します。

辞書が表示されていないときは、 辞書の追加・削除 をクリックします。

[追加可能な辞書の一覧]から辞書を選択して 追加 をクリックし、OK をクリックします。

電子辞典

- 1. [電子辞典検索] シートを選択します。
- 2. [日本語辞典] または [英語辞典] に目的の電子辞典 が表示されていて、チェックボックスがオンになって いるかを確認します。 電子辞典が表示されていないときは、 辞典の追加・削除 をクリックします。

[追加可能な電子辞典の一覧]から電子辞典を選択し

て 追加 をクリックし、 OK をクリックします。

省入力データ

- 1. [入力・変換] シートを選択します。
- た側の[設定項目]で[推測変換]の[省入力データ]
 を選択します。
- 3. [省入力データを使用する] がオンになっていること を確認します。

 4.[省入力データの内容] に目的の省入力データが表示 されていて、チェックボックスがオンになっていることを確認します。
 省入力データが表示されていないときは、

追加・削除 をクリックします。

[追加可能な省入力データの一覧]から省入力データ を選択して 追加 をクリックし、 OK をクリックし ます。



ATOKバリューアップサービス[ベータ]で公開されている辞書や別途販売されている専門用語辞書、ATOK連携電子辞典を ご利用いただけます。ATOKをインストールしたあと、各辞書・辞典のインストールを行います。各商品のインストールは、 プログラムの画面に従って操作を進めます。 ※ATOK Passportのクラウド辞典は、インストールする必要はありません。 ▶P.21 ATOKクラウドサービスの使い方を確認する

インストールした内容を削除するには

インストールしたあとで、ATOKを削除(アンインストール)することができます。

◆ATOKを削除(アンインストール)する

ATOKをハードディスクからすべて削除する場合は、次の操作で削除します。

アプリケーションを終了する

▶ P.10 操作 1 インストールを始める準備をする

2 ATOKを削除する

操作の途中で、「ユーザー アカウント制御] ダイアロ グボックスが表示された場合 はい をクリックします。

1. Windows のコントロールパネルを表示します。

※Windows 11の場合は、タスクバー上の[スタート]ボタンをク リックし、[すべてのアブリ]をクリックしてアブリー覧を表示 したあと、[Windows ツール-コントロール パネル]を選択し ます。

※Windows 10の場合は、タスクパーの左端にある[スタート] ボタンをクリックし、アプリー覧から[Windows システムツー ルーコントロールパネル]を選択します。

- 2. [プログラムのアンインストール] を選択します。 インストールされているプログラムの一覧が表示さ れます。
- 3. [ATOK] を選択します。

4. アンインストール をクリックします。

あとは、画面に従って操作を進めます。

ATOKを削除しても、ATOKの環境設定や登録した単語が 記憶されているユーザー辞書は、ATOK34フォルダーに残 ります。

▶ P.13 ★ ポイント ATOKの環境設定やユーザー辞書について

★ボイント 旧バージョンのATOKを削除する

ATOK 2007以降の場合

Windowsのコントロールパネルからプログラムのアンインストールを実行し(▶P.25 操作2 -1.~2.)、削除したい商品を選択して削除します。

◆辞書・辞典を削除(アンインストール)する

辞書・辞典を導入されている場合、ATOKとは別に削除が必要です。次の操作で削除します。

アプリケーションを終了する

▶ P.10 操作 1 インストールを始める準備をする

2 辞書・辞典を削除する

- コントロールパネルから、【プログラムのアンインストール】を実行します。
 ▶ P.25 操作 2 -1.~2.
- 2. [ATOK辞書・辞典の削除] を選択して、 アンインストールをクリックします。

[ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、操作3.に進みます。 [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスの画面 ▶P.11 操作2-4. [ATOK辞書・辞典の削除] ダイアログボックスが表示された場合は、操作4.に進みます。 3. はい をクリックします。

[ATOK辞書・辞典の削除] ダイアログボックスが表示されます。

4.削除したい辞書・辞典を選択して、開始 をクリック します。



あとは、画面に従って削除の操作を進めます。

ヘルプを活用する

ヘルプでは、マニュアルに載っていない便利な機能や、困ったときの対処方法も説明しています。ヘルプを見るには、 タスクバーの [あ] を右クリックし、 (三) [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、[ヘルプ-ATOKのヘルプ] を選択します。 ▶P.33 ATOKメニューについて

目次から探す

[目次] シートで、見たいタイトルをダブルクリックします。



キーとなることばで探す

[キーワード] シートで、キーとなることばを入力して 表示 をクリックします。タイトルの一覧が表示され たときは、見たいタイトルを選択して 表示 をクリッ クします。

マニュアルの本文中に ▶ <u>ATOKへルプキーワード</u>のように書かれているときは、そのキーワードで探すと、マニュアルの説明に関連するヘルプを見ることができます。

● ヘルプの本文から探す-検索-

ヘルプの [検索] シートを使うと、入力した文字を本 文中に含む、ヘルプのタイトルの一覧を表示できま す。

★ポイント 最新情報はインターネットから

インターネットで、ATOKの最新情報やヘルプにない情報を調べることができます。 ※インターネットで最新情報を見るには、インターネットに接続する必要があります。

●ATOKについてのサポート情報

よく寄せられる質問とその答えをQ&A形式でまとめたサポートFAQなどを提供しています。最新のトラブル対処方法な どを探すことができます。

※アップデートモジュールや新しいOSが発売された場合の対応状況や、サポートサービス説明や利用方法、サポートセンターからの お知らせなどもご覧いただけます。

タスクバーの [あ] を右クリックし、[ATOKメニュー] をクリックして 🧾 [基本のメニュー] を選択したあと、[よくある お問い合わせ] または [ヘルプ-サポート情報のWebページ] を選択します。

文字入力の基本

ATOKをオンにする

ATOKを使って文字を入力するときは、ATOKが使えるようになっているか(オンになっているか)を、デスクトップ画面 のタスクバーやATOKパレットで確認します。

ATOKのオン/オフを切り替える

||半角/全角|キーを押すか、下図の囲みを付けたボタンをクリックして切り替えます。 ▶ P.30 タスクバーの使い方、▶ P.32 ATOKパレットの使い方 ※ATOKスタイルの場合は、変換キーでATOKをオンにすることもできます。

Windowsのタスクバーでの表示

ATOKがオンの状態

ATOKがオフの状態

9:00



ATOKパレットでの表示





?困った)タスクバーや言語バーにATOKのボタンが表示されない

タスクバーや言語バーにATOKのボタンが表示されていない場合は、ATOK以外の日本語入力システムを使う設定になって いる場合があります。

タスクバー上の [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのアプリ] をクリックしてアプリー覧を表示したあと、[ATOK-ATOKを既定の言語に設定]を選択します。

※Windows 10の場合は、Windowsの [スタート] ボタンをクリックし、アプリー覧から [ATOK ATOKを既定の言語に設定]を選択します。

● タッチ環境でATOKの状態を切り替える

Windowsのタッチキーボードを使用しているときは、ATOKの状態を切り替えるためのボタンが表示されます。 **一定時間たつと表示されなくなります。ATOKのオン/オフを切り替えると、再び表示されます。 **アプリケーションによっては、表示されない場合があります。



1 をタップするとメニューが表示されます。

モードなどを切り替えた場合は、[変更したモードを元に戻す]を選択すると元に戻せます。 各メニューの内容について詳しくは、ヘルプをご覧ください。

▶ ATOKヘルプキーワード タッチキーボード

★ポイント Windowsの言語バーを表示する

Windowsの言語バーを表示すると、ATOKの入力文字種やモードの変更・確認、ATOKメニューの利用が、言語バーから行えるようになります。

Windows 11の場合

タスクバー上の [スタート] ボタンをクリックして [設定] をクリックします。 画面左側で [時刻と言語] をクリックし、画面右側で [入力] をクリックし、[キーボードの詳細設定] をクリックします。 [入力方式の切り替え] の [使用可能な場合にデスクトップ言語バーを使用する] をオンにします。

Windows 10の場合

Windowsの [スタート] ボタンをクリックして ◎ [設定] をクリックし、[デバイス] を選択します。 画面左側で [入力] をクリックし、画面右側で [キーボードの詳細設定] をクリックします。 [入力方式の切り替え] の [使用可能な場合にデスクトップ言語バーを使用する] をオンにします。

★ボイント 入力方法(ローマ字入力/カナ入力)の設定を変える

入力方法は、スタートアップツールで選択した、または引き継いだ入力方法によって異なります。あとから入力方法を変更 するときは、次の方法で操作します。

- 1. プロパティ (環境設定)を起動します。 ▶ P.54 使いやすい設定に変更する
- 2. [入力・変換] シートの [設定項目] で [基本] を選択します。
- 3. [入力] の [方法] で [ローマ字入力] または [カナ入力] を選択します。
- 4. OK をクリックします。

★ボイント ATOKオフで入力してしまった文字を読みに戻す

ATOKオフで入力してしまった場合、入力直後であれば[<u>Shift</u>]+<mark>変換</mark>キーを押すと、入力中の状態(読み) に戻すことができ ます。

タスクバーの使い方

Windowsのデスクトップ画面のタスクバーでは、ATOKのオン/オフの状態や、入力中の文字種を確認できます。 また、入力・変換の設定を変更したり、便利なツールを呼び出すためのメニューを表示したりすることもできます。



①入力文字種

・クリックまたはタップ

ATOKのオン/オフが切り替わります。 ▶ P.28 ATOKをオンにする

・右クリックまたはタッチ長押し

モード切り替えメニューが表示されます。 ▶ P.33 ATOKメニューについて

② 入力方式のアイコン

ATOKのアイコンが表示されていない場合は、クリックまたはタップしてATOKを選択します。



文書を切り替えたときや、アプリケーションを終了したときは、変更した内容が無効になります。 引き続き有効にするときは、プロパティ(環境設定)で設定を変更します。 プロパティ(環境設定)の起動方法 ▶ P.54 使いやすい設定に変更する

★ポイント OSの初期設定では、言語バーは表示されません

言語バーを表示したい場合は、Windowsのコントロールパネルから設定 してください。 ▶ P.29 ★★★★プト Windowsの言語パーを表示する



言語バーの使い方

言語バーを表示しているときは、言語バーで、現在入力できる文字の種類など、文字の入力・変換に必要な情報を確認できます。

ボタンをクリックして、入力・変換の設定を変更したり、便利なツールを呼び出すためのメニューを表示したりすることもできます。

※OSの初期設定では言語バーは表示されません。 ▶ P.29 (★ポイント) Windowsの言語バーを表示する

※Windows 11では、OSの仕様により言語バーを最小化 (タスクバー結合) することはできません。デスクトップ上でフロート表示の状態でお使いください。

例えば、言語バーが次のように表示されているときは、入力する文字の種類がひらがな([あ])で、入力方法がローマ 字入力([R])です。▶[ATOKへルプキーワード]言語バーのボタン





タスクバーの言語バー上で右クリックして [言語バーの復元] を選択します。 ※Windows 11では言語バーを最小化することはできません。

ATOKパレットの使い方

ATOKパレットでは、現在入力できる文字の種類など、文字の入力・変換に必要な情報を確認できます。 ボタンをクリックして、入力・変換の設定を変更したり、便利なツールを呼び出すためのメニューを表示したりするこ ともできます。

※ATOKパレットの配色は、初期設定では、OSのダークモードのオン/オフに連動して白または黒に切り替わります。

例えば、ATOKパレットが次のように表示されているときは、入力する文字の種類がひらがな([あ])で、入力方法がローマ字入力([R])です。 ▶ [ATOKへルプキーワード] ATOKパレットの表示



★ボイント ATOKパレットに表示する内容をカスタマイズする

ATOKパレットに表示する機能ボタンは、追加・削除したり、並び替えたりして、使いやすいようにカスタマイズすることが できます。プロパティ(環境設定)の[パレット]シートで、表示する機能や並びを設定します。 ※[パレット]シートは、ATOKメニューの[ATOKパレット-カスタマイズ]を選択しても表示できます。

★ボイント ATOKパレットを非表示にする

インストール直後の設定では、ATOKパレットは自動的に表示される設定になっています。

- ATOKパレットを使用しないなど、非表示*1 にするときは、ATOKパレットの右上部にある[-] ボタンをクリックします。 *1 テキストサービスを使用しない設定のときは、トレイに格納されます。再度ATOKパレットを表示したい場合は、ATOKメニューを表
- 示し、[ATOKパレット-横型表示/縦型表示] を選択します。

※日本語入力できない状態のときは、ATOKパレットは自動的に非表示になります。

? 困った ATOKパレットと言語バーの両方が表示される

Windowsの設定で [使用可能な場合にデスクトップ言語バーを使用する] がオンのときは、ATOKパレットと言語バーの両方が表示されます。

- ATOKパレットだけを表示する場合 Windowsの設定で [使用可能な場合にデスクトップ言語バーを使用する] をオフにします。
- 言語バーだけを表示する場合 ATOKパレットの右上部にある [-] ボタンをクリックします。

入力や変換の状態を変更したり、各ツールを起動したりするときは、ATOKメニューを使います。

ATOKメニューの表示方法

ATOKメニューは、次の方法で表示します。

・タスクバーから …デスクトップ画面のタスクバーの [あ]*1を右クリックまたは長押しして表示されるメニューから、 [I] [ATOKメニュー] をクリックまたはタップする

*1 入力中の文字種によって表示されるアイコンは異なります。

- ・言語バーから …言語バーを表示している場合は、言語バーの言をクリックまたはタップする
- ・ATOKパレットから …ATOKパレットの 目をクリックする
- ・キーボードから …ATOKがオンの状態で、Ctrl + F10 キーを押す
- タスクバー

言語バー





ATOKメニューのメニュー構成

ATOKメニューは、大きく次の2つのメニューに分かれています。 目的や用途に合わせて、メニュー自体を切り替えて使うことができます。 ※本書では、タスクバーを基本に説明しています。

● 基本のメニュー

● 入力の設定を変える

変更したモードを元に戻す(X)	
05ウド翻訳変換(E)	+
プロテクトモード(<u>B</u>)	•
プライバシーモード(<u>A</u>)	•
🤝 単語登録(<u>W</u>)	Ctrl+F7
候補デザイン切替(5)	•
атокパレット(<u>P</u>)	+
	•
■ ガイドツール(G)	+
辞書メンテナンス(D)	•
▲ ATOKクラウドサービス(3)	•
🔹 カスタムATOK(<u>C</u>)	
🔄 プロパティ(環境設定)(<u>R</u>)	Ctrl+F12
? ヘルブ(H)	•
よくあるお問い合わせ(Q)	
 基本のメニュー(L) 	
入力の設定を変える(山)	

	変更したモードを元に戻す(X)	
	文字入力モード(1)	
	入力文字種(N)	Ctrl+F9
	漢字変換モード(C)	
	句読点モード(<u>K</u>)	
	半角入力モード(」)	
	漢字入力モード(<u>B</u>)	
	表現モード(<u>G</u>)	
	変換モード自動切替(Z)	
	確定直後の推測候補表示(4)	
	校正支援モード(8)	
	基本のメニュー(し)	
•	入力の設定を変える(<u>U</u>)	

※画面はATOK Passportのものです。表示されるメニューは商品によって異なります。 ※ツールのインストール状態などにより、表示されるメニューが上図と異なる場合があります。

● カーソル位置の入力モード表示

文字入力中のカーソル位置には、入力モードの情報やボタンを表示することができます。 表示されたボタンを使って、入力文字種を切り替えたり、ATOKメニューを表示したりできます。タスクバーや言語 バーなどにポインターを移動する手間が省け、視線を移すことなく操作できます。

なお、校正支援機能による指摘を見逃して確定した場合は、見逃した校正支援の指摘があることを通知するアイコンも表示されます。通知アイコンをクリックして校正支援見逃し指摘ビューアを表示し、指摘内容を確認できます。 ▶ P.48 不適切な表現・誤りを指摘する

※プロテクトモード・プライバシーモードは、それぞれのモードがオンのときに表示されます。ATOKメニューでオン/オフを切り替えます。 ▶ [ATOKヘルプキーワード] プロテクトモード、プライバシーモード





★ ポイント スタート画面からツールを起動する

スタート画面からATOKのツールなどを起動したいときは、ATOKツー ルメニューを使用します。 ※起動すると、デスクトップ画面に切り替わります。 ATOKツールメニューを起動するには、タスクバー上の[スタート] ボ タンをクリックし、[すべてのアプリ]をクリックしてアプリー覧を表 示したあと、[ATOK-ATOKツール]を選択します。 ※Windows 10の場合は、Windowsの[スタート] ボタンをクリックし、アプ リー覧から[ATOK ATOKツール]をクリックします。 起動できるツールの種類について詳しくは、ヘルプをご覧ください。

▶ ATOKヘルプキーワード 起動

🐧 атоку-Л/						×
入力ツール	2 文字バレット	定型文書入力	した お気に入り文 書ポックス			
辞書ツール	¥155258	計書ユーティリ デイ	文書学習ツー ル			
環境 メンテナンス	プロパティ (張 境設定)	177 177 177 177 177 177 177 177 177 177	あ ATOKを既定 の言語に設定	スタートアップ ツール	バックアップ ツール	いた プロパティ関連 づけツール
ATOKクラウド サービス	へ クラウドサービ スの初期設定	ATOK Sync	デ キーワード Express	クラウド辞典 検索の設定	クラウド推測 変換の設定	
ヘルプ	記 ATOKのヘル プ	また ATOKのマニュ アル				
						MUS

★ボイント ATOKからのお知らせや提案を通知する-ATOKアトカラ-

ATOKに関するお知らせや、入力環境をよりよくする設定があるときは、ATOKアトカラから 提案が通知されます。

入力・変換中など、普段見逃しがちな校正支援などの指摘や提案を、あとから見直すこと ができます。

ATOKアトカラの通知から、詳細な情報を確認したり、設定を変更したりすることもできます。 ▶ [ATOKへルプキーワード] ATOKアトカラ



漢字かな交じり文を入力する

ひらがな、漢字やカタカナが交じった文を入力するとき は、次の流れで操作します。



文節の区切りを直す

文節の区切りがまちがえていると、正しいことばに変換 されません。このときは、次の流れで操作して、文節の 区切りを直します。

私は、今日は医者に行きました。

● ↓キーを押して、正しく変換された文節を 確定する

私は、今日は医者に行きました。

↓ ・ → キーを押して、文節の区切りを変える

私は、きょうはいしゃにいきました。

スペースキーを押して変換しなおす

私は、今日歯医者に行きました。

Enter キーを押して確定する

私は、今日歯医者に行きました。

縦書きのときのキー操作
 一太郎などのアプリケーションを使って縦書きの文書
 で文字を入力するときは、使うキーが横書きのときと異なります。
 ●文節を確定する●キー
 ●文節の区切りを直す1・1・1・キー
 候補ウィンドウで選択する
 文節を区切り直して変換したときの結果を、候補ウィンドウから選択することもできます。
 ▶P.37 候補ウィンドウの使い方

?困った ↓キーでの確定、 ←・ →キーでの文節の区切り直しができない

スタートアップツールでWindows付属の日本語入力システム (Microsoft IME) 風のキー操作にする設定にしたときは、↓ キーでの確定や、●・●キーでの文節の区切り直しができません。 マニュアルで説明しているキーで操作するときは、プロパティ (環境設定)で設定を変更する必要があります。 ▶ [ATOKヘルプキーワード] 区切り直しができない

候補ウィンドウの使い方

スペースキーを押して変換したあと続けてスペースキーを押すと、ほかの候補が表示されます。候補の一覧が表示され たものを候補ウィンドウと呼びます。▶ ATOKヘルプキーワード 候補ウィンドウ 候補ウィンドウには、辞書に登録されている単語のほか、カタカナ・英字の候補など、ほかの変換機能の候補や文節 を区切り直して変換したときの結果も表示されます。





変換候補が多い名前などを変換する 場合、国をクリックして表示される メニューから、先頭や末尾が同じ文 字で並べ替えたり、部首で並べ替え たりして、目的の漢字を探しやすくす ることもできます。



	サイトウ	
1	サイトウ	웉 カタカ ナ
2	ታイトウ) カタカナ
3	さいとう	
4	saitou	全 英字
5	saitou	半 英字
6	SAITOU	会 英字
7	SAITOU	単 英字
8	Saitou	全 英字
9	Saitou	筆 英字
		カタカナ・英字 1/9 🔍 🗏
0	・サイトウ,サイトウ…	カタカナ・英字
	変換候補に戻る	



★ボイント スペースキーで変換できる辞書セットを変更する

プロパティ(環境設定)の「辞書・学習] シートで、各辞書ヤットの「スペース変換で候補に追加する] で設定を変更します。

(★ ポイント) 一時文書学習候補を表示しないようにする

プロパティ (環境設定)の [入力・変換] シート- [変換補助] で、[一時文書学習候補を表示する] をオフにします。 ▶ ATOKヘルプキーワード ATOKインサイト

★ポイント 0 キーで切り替えられる候補

候補ウィンドウの0番には、次のような候補が表示されます。 プロパティ (環境設定)の [入力・変換] シートの [候補ウィンドウ−0キー切替] で、表示する候補や表示される順番を設 定することもできます。 ▶P.54 使いやすい設定に変更する

訂正候補	校正支援で指摘対象の誤りがある場合に訂正候補が表示されます。 ▶ P.44 クリックパレット
スペルチェック候補	誤った英単語の可能性がある場合に、スペルチェック候補が表示されます。
日付形式変換候補	日付や時刻を入力したときに、異なる形式の日付や時刻が表示されます。
郵便番号付き住所	郵便番号から住所を変換したときに、郵便番号付きの住所が表示されます。
別文節区切り	文節を区切り直して変換したときの結果が表示されます。
変換候補	推測候補からTab / I キーで候補ウィンドウを表示したときに、通常の変換候補に切り替えます。
推測候補	以前に入力した文字列や省入力データに登録されている文字列が表示されます。 ▶ P.49 入力しようとしている文字列を推測して表示する ※推測候補は、初期設定ではオフです。表示したい場合はオンにします。
カタカナ・英字	全角/半角のカタカナや英字、ひらがなに変換された候補などが表示されます。
連想変換候補	変換中のことばの表記から連想される類義語や言い換え表現が表示されます。 ▶ P.50 別の言い回しや表現にする-連想変換「類語ファインダー」- ※ [入力・変換] シートの [連想変換] で [候補ウィンドウで表示する] をオフにしている場合は、[連想変 換候補] をオンにしても、候補ウィンドウの0番には表示されません。
ATOKダイレクト 検索結果	ATOKダイレクトのプラグインがインストールされている場合に、ATOKダイレクトの候補が表示されます。 ▶ ATOKヘルプキーワード ATOKダイレクト ※ATOKダイレクトをインストールしただけでは、候補ウィンドウに表示されません。プロパティ(環境設定) で設定を変更してください。自動検索に対応しているプラグインだけ表示できます。

★ポイント 候補ウィンドウをはっきりした色に変更する

タスクバーの [あ] を右クリックし、 [1] [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、 [候補デザイン 切替] からデザインの種類を選択します。 [クラシック] を選ぶとATOK 2015以前のデザインに変更できます。 ピンクや黄色 などカラフルな色を選択すると、画面が明るくなります。Windows 11/10のダークモードに適したデザインも選択できます。 ▶ P.33 ATOKメニューについて



候補ウィンドウの文字が小さくて 見づらいときは、100%~400% まで8段階に拡大して表示するこ とができます。

/	100%(<u>0</u>)	
	110%(<u>1</u>)	
	120%(<u>2</u>)	
	130%(<u>3</u>)	
	140%(<u>4</u>)	
	150%(<u>5</u>)	
	175%(<u>6</u>)	
	200%(<u>7</u>)	
	400%(8)	

タッチ環境での候補ウィンドウの表示

タッチキーボードを使用しているときは候補ウィンドウの表示が異なります。

タッチキーボードの表示

厚い	熱い	あつい	アツイ [全角] カタカナ	アツイ [半角] カタカナ	A T U I [全角] 英字	atui [半角] 英字	Atui 変換 ×
暑い	篤い	アツい [全角]	アツしヽ [半角]	atui [全角] 英字	Atui [全角] 英字	ATUI [半角] 英字	温井

タッチキーボードで文字を入力すると、候補ウィンドウに推測候補・変換候補の両方が混在する状態で表示されます。 をタップすると、入力した文字が変換され、変換候補だけに絞り込まれた状態で表示されます。 候補ウィンドウでの操作は次のとおりです。

・変換する

変換をタップします。

※候補が表示されている状態では、スペースキーをタップして も変換できません。スペースキーをタップすると、次の候補に 移動します。

・確定する

目的の候補をタップします。

または、スペースキーや 変換 をタップして目的の候

補に反転カーソルを合わせて、Enterキーをタップします。

- 確定する前の状態に戻す
 - ▶ をタップします。

候補ウィンドウ上で左フリック/右フリックします。

- ・多くの候補を表示する
 候補ウィンドウ上で上フリックします。元に戻すとき
 は下フリックします。
- ·情報ウィンドウを表示する

同音語や電子辞典の情報を表示したい候補を長押し して表示されるメニューから、[電子辞典検索]を選 択します。

※同音語情報や電子辞典に説明のない単語の場合は、メニュー は表示されません。

・入力を取り消す

× をタップします。

いろいろな文字の入力

カタカナを入力する

ことばによっては、漢字に変換するのと同じように、ス ペースキーを押すだけでカタカナに変換できます。ス ペースキーを押してもカタカナに変換できないときは、 「「キー(全角)または「18キー(半角)を押します。「「」・ 「18キーで変換・確定したことばは、次回からはスペー スキーで変換できるようになります。

(ペーてんた-<| (デ)キー ↓ (B)キー (グーテンターク) (ゲーテンターク) ATOKヘルプキーワード カタカナ、記号

アルファベットを入力する

[F] +- (全角)または F10 +- (半角)を押します。
 [F] · F10 +-で変換・確定したことばは、次回からはスペースキーで変換できるようになります。



それぞれ、続けて[F9]・[F10]キーを押すと、[mike] → [MIKE]→[Mike]の順に、大文字/小文字が変わります。

※タッチキーボードの場合は、候補の一覧にカタカナやアルファベットの候補も表示されるので、目的の候補を選択して確定します。

注意 カナ入力でアルファベットを入力するときは認識キーを押してから入力します。 もう一度認識キーを押すと、元のモードに戻ります。 ※MS-IMEスタイルの場合は、2000年のす。

?困った 入力モードの戻し方がわからない

単角/全角+ーを2回押して日本語入力のオン/オフを 切り替えると、元の入力モードに戻ります。

★ボイント 半角のアルファベット・数字・記号を続けて入力する

キーボード上の文字や数字・記号を半角で入力するモード半角入力にしておきます。

- 1. タスクバーの [あ] を右クリックして表示されるメニューから [漢字入力モード-半角入力] を選択します。 ※言語バーまたはATOKパレットをお使いの場合は、[R] / [カナ]をクリックし、表示されるメニューから [半角入力]を選択します。
- 文字を入力します。
 大文字/小文字を変えるときは、Shift キーを押したまま文字キーを押します。
- 入力が終わったら、タスクバーの[半]をクリックして表示されるメニューから[漢字入力モード-漢字入力]を選択します。

※言語バーまたはATOKパレットをお使いの場合は、[半]をクリックして表示されるメニューから [漢字入力]を選択します。 元の入力モード(ローマ字入力またはカナ入力) に戻ります。

※ATOKスタイルの場合は、変換キーで漢字入力と半角入力を切り替えることもできます。

★ポイント 一時的にアルファベットを入力するモードに変える

■ キーを押すと、一時的にアルファベットを入力する英語入力モードになります。もう一度 ■ キーを押すと、元のモードに戻ります。

※ローマ字入力では、[Shift]キーを押したまま文字キーを押すと、一時的に英語入力モードになります。文字を確定するか、もう一度 [Shift]キーを押すと、元のモードに戻ります。

また、英語入力モードにすると、自動的に英単語や英語の文例の推測候補が表示されます。

★ボイント 英単語・英文を効率よく入力する ▶ ATOKヘルプキーワード 英単語

記号を入力する

① ② ③ 〒 kg
な * などの記号を入力するには、読みを入力して変換する方法と、文字パレットやクリックパレットで記 号の一覧から選択して入力する方法があります。



- キーボード右側にある、電卓のようなキーを テンキー といいます。
 - 1. プロパティ (環境設定)を起動します。 ▶P.54 使いやすい設定に変更する
 - 2. [入力・変換] シートの [設定項目] で [入力補助] を選択します。
 - [テンキーからの入力を必ず半角にする]をオンにします。
 ※ [確定文字で入力する]もオンになります。テンキーから入力したあと変換したい場合はオフにしてください。
 - 4. OK をクリックします。

3

いろいろな文字の入力

難しい漢字を入力する

入力したい漢字の読みがわからないときや、候補ウィン ドウに表示されない特殊な漢字を入力するときは、文 字を手書きしたり、文字パレットを使って部首や画数か ら目的の漢字を探したりして入力します。

人名辞書を使って、難しい読みや漢字の名前に変換する こともできます。

手書きで文字を入力する

▶ P.44 手書き文字入力

- 部首や画数から漢字を探して入力する
 P.43 漢字を検索する
- 辞書を利用して、難しい読みや漢字の名前に変換 する

▶ P.45 人の名前を入力する -人名辞書

JIS X 0208(第一・第二水準漢字)外の漢字を入力する プロパティ (環境設定)の [校正支援] シートの [環境依 存文字] で、[JIS X 0208外の文字を含む候補の指摘・抑 制] を [しない] または [指摘する] に設定します。

顔文字を入力する

(^_^;)などの顔文字は、読みを入力して変換するか、ク リックパレットで顔文字の一覧から選択して入力します。

- ●読みを入力して顔文字に変換する
 ▶P.46 顔文字を入力する-記号辞書
- 顔文字の一覧から選択して入力する
 P.44 クリックパレット

外字を入力する

Windowsの外字エディターで作成した外字は、文字パ レットの [記号・よく使う文字] シート-- [外字] から入 力します。

- ▶ P.43 文字パレット
- ▶ ATOKヘルプキーワード 外字

日付を入力する

● キーワードから変換して入力する

「今日(きょう)」・「月曜日(げつようび)」・「今(いま)」 などのキーワードを入力して、日付や時刻に変換で きます。

※変換候補として表示する日付や時刻の形式は、プロパティ(環境設定)で変更することができます。

▶ ATOKヘルプキーワード 日付の形式



スペースキーを押して変換

	2024/02/01《今日の日付》			
1	今日			
2	→2024/02/01	¥	《今日の日付》	
З	→2024年2月1日	軍	《今日の日付》	
4	→令和6年2月1日(木)	Ŧ	《今日の日付》	
5	きょう			
6	強			>
7	京			>
8	X			>
9	教			>
			2/198 0	R 🗉
0	キョウ,ね)…		ħ91	け・英字

いま スペースキーをお

スペースキーを押して変換

	0:20《現在時刻》			
1	今			>
2	→0:20	¥	《現在時刻》	
3	→0時20分	¥	《現在時刻》	
4	→午前0時20分	¥	《現在時刻》	
5	いま			>
6	居間			>
7	伊馬			
8	イマ 🛛 カタカナ			÷.
9	井馬) - F
				2/22 🔍 🗏
0	47,17			カタカナ・英字

● 日付入カパレットから入力する ▶ P.44 日付入カパレット

ほかにも現在の日時を入力しようとしたときに推測して 表示したり、入力した日付を別の形式に変換したりする など、日付入力のときに便利な機能があります。 ▶[ATOKヘルプキーワード]日付の入力

入力を補助するパレット

難しい漢字や記号などをスムーズに入力するために、いろいろなパレットを用意しています。

文字パレット

キーボードから入力しづらい記号や、通常の変換候補で探すことのできない漢字を入力することができます。[漢字検索] では部首や画数から漢字を探すことができ、部首の名前がわからなくても、一覧から選択することができます。 タスクバーの [あ] を右クリックし、 [■ [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、[入力ツー ル-文字パレット] を選択して起動します。 ▶ [ATOKヘルプキーワード] 文字パレット

漢字を検索する

※上記の操作1.~4.を行うと、カーソル位置に記号を入力できます。

● 記号を入力する

 [記号・よく使う文字] シートを選択 「漢字検索」シートを選択 ■ ATOK 文字パレット I ATOK 文字パレット х – 🗆 X パレット(P) 編集(E) オブション(O) ヘルブ(H) パレット(P) 編集(E) オプション(O) ヘルプ(H) 記号·よく使う文字 欧文コード表 和文コード表 Unicode表 漢字検索 異体・・ 記号·よく使う文字 欧文コード表 和文コード表 Unicode表 法字検索 具体・・ -**4.** クリック 検索したい漢字の条件を入力してください 確定(N) クリック 🕞 🚞 通常記号 確定(N) * # # 8 8 * × □ 一般記号
□ 矢印 18 金条件 00:00 *** コピー(0) ⊐P'−(C) 設定(M) ‡ 1 ≵ ≏ § ※ ☆★ 部首を一覧から 部首(B) 注 三 ? 🔲 記述記号 0.000000000 フォント(F) フォント(F) 音声記号額 MS Pゴシック 〜 選択するときに 📄 準仮名·漢字 MS Pゴシック --> 待み(2) - #8fts= 4 4 6 4 0 4 文字 面鼓(K) □ 鮨囲指定(R) クリック 📄 学術記号 23 <mark>※</mark>●↑後きの√ 第二日◆○△・・ オペアクリア(4) 単位記号 📄 省略文字 -))(-000 0---検索結果(L) 浅 涛 🁧 海 湊 溱 漨 総数: 7件 ● 数学 . . . = ~ . . ♪ 女玄 □ ST
 □ 分数
 □ ローマ数字 0 0 # 4 b 湊 この方がな
 二の方がな
 二の方かかり A (A* 一覧の記号や文字 2. 部首や読み ■ 用み文字 を大きく表示する 文字情報(J)..
 ラテン文字

 ギリシア文字

 などの条件を ときにクリック ■ キリール文字 A A 設定 3. 記号を選択 4. 種類を選択 該当する漢字を選択

※上記の操作1.~4.を行うと、カーソル位置に記号を入力できます。

注意 Windows ストアアプリ上には直接入力できません

コピーをクリックし、アプリ上で貼り付けます。

★ボイント 文字パレットをいつも手前に表示する

文字パレットの [オプション-最前面表示] を選択し、[最前面表示] にチェックマーク(✓) が付いた状態にします。文字 パレットから文字を続けて入力する場合に便利です。

?困った
特殊記号(Symbolフォントの記号)が正しく入力できない
▶ ATOKへルブキーワード
Symbolフォントの記号

?困った [検索結果] に「・」が表示される

お使いの環境に、文字を表示するのに必要なフォントがインストールされていません。正しく表示するには、Unicodeに対応したフォントをインストールする必要があります。文字パレットの[フォント]で、「MS P明朝」や「MS Pゴシック」などのMSフォントを選択するか、インストールしたUnicode対応フォントを選択します。 **「MS P明朝」や「MS Pゴシック」を選択していても、フォントがないところは「・」で表示されます。

手書き文字入力

読み方のわからない漢字や記号は、マウスで手書きし て入力します。タスクバーの [あ] を右クリックし、 [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選 択したあと、[入力ツール-手書き文字入力] を選択して 起動します。

▶ ATOKヘルプキーワード 手書き文字入力



2. 該当する漢字をクリック



手書き文字入力で認識できない文字は、文字パレットの漢字検索を利用してください。▶P.43 文字パレット

?困った [検索結果] に「・」 が表示される

▶P.43「? 図った) [検索結果] に「・」が表示される」 の対処方法を参考に、手書き文字入力の 設定 をク リックしてフォントを選択します。

クリックパレット

マウスだけでひらがな・カタカナ・英数・記号・日付・ 顔文字の入力や、変換・削除をすることができます。 タスクバーの [あ] を右クリックし、 [1] [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、[入 カツール-クリックパレット] を選択して起動します。 [ATOKヘルプキーワード] クリックパレット

必要に応じてシートを切り替える

らが	t	力	幼	+	英敬		0Δ0		+ -	×	αl	3γ	0	02	٩		時	ţ,	这字
	٢	ゐ	\$	ð	۱đ	١đ	だ	ð	が	Ð	ŝ	や	ŧ	١đ	な	た	đ	か	あ
	J	à.	Þ	U	び	ζř.	ぢ	Ü	ŧ	を	IJ		ъ	v	IΞ	ち	U	ŧ	ψı
	•	Ð	z	5	131	37	ゔ	ず	¢	h	3	ゆ	t	3.	10	5	す	<	õ
			5	z	~	ベ	7	ť	If		n		め	~	ね	τ	ŧ	IJ	ż
			4	ы	١đ	١đ	Ľ	æ	Z	•	3	よ	ŧ	I3	0)	٤	£	E	お

ボタンを押したままにしたとき連続入力しないようにする 画面右上の [] [オプションメニュー表示] をクリック し、[ボタンを押したままで連続入力] を選択して、チェッ クマーク(✓) が付かない状態にすると、クリックパレッ トのボタンを押したままにしたときも同じ文字が連続入 力されず、1文字だけ入力されます。

日付入カパレット

カレンダー上で日付を確認しながら、日付や現在の時刻 をマウス操作で入力できます。

タスクバーの [あ] を右クリックし、 [] [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、 [入 カツール-日付入カパレット] を選択して起動します。 [ATOKヘルプキーワード] 日付入カパレット



変換・確定に便利な機能

専門用語変換辞書

F2 · F3 · F4 キーを押すと、専門用語変換辞書を使って、便利な変換ができます。

▶ ATOKヘルプキーワード 専門用語変換辞書

※F2 · F4 キーに割り付けられている辞書は、スペースキーで変換したときも候補ウィンドウに表示されます。

※タッチキーボードの場合は、候補の一覧に専門用語変換辞書の単語も表示されるので、目的の候補を選択して確定します。

▶ P.37 ★ ポイント スペースキーで変換できる辞書セットを変更する



45 аток

4 変換・確定に便利な機能

- ※入力したい文字が含まれていないフォントでは入力できません。
- ※Unicodeに対応していないアプリケーションには正しく入力で きない場合があります。
- ※符号付きのアルファベットを含む英単語を入力するには、プロ パティ(環境設定)の[校正支援]シートの[環境依存文字]で、 [JIS X 0208外の文字を含む候補の指摘・抑制]を[しない] または[指摘する]に設定します。

●日本語の意味から英語を入力する –日本語英語辞書

英単語の日本語の意味を入力し、F4 キーを押します。



英語入力モードのときは、英単語の日本語の意味を ローマ字で入力すると、推測候補に英単語が表示さ れます。

- - ※言語バーをお使いの場合は、言語バーの [あ] をクリックして 表示されるメニューから [半角英字] または [全角英字] を選 択します。
 - ローマ字入力の場合は、[Shift]キーを押しながら文字 キーを押しても、英語入力モードに切り替わります。
- 2.入力したい英単語の、日本語の意味をローマ字で入 力します。

happyou	
happy	《スペルチェック》
announcement	《和英:発表》
presentation	《和英:発表》
release	《和英:発表》
announce	《和英:発表する》
present	《和英:発表する》
publish	《和英:発表する》
選択:Tab 先頭を確定:Shift+Enter	推進代星神

- 3. Tabキーまたは 1・↓キーを押して目的の英単語 を選択します。
- 4. Enter キーで確定します。

● 顔文字を入力する-記号辞書

顔文字の読みを入力し、F4 キーを押します。

▶ ATOKヘルプキーワード 顔文字の読み



● 記号を入力する –記号辞書

記号の読みを入力し、F4 キーを何度か押します。



Unicode固有の記号も入力できます。



※入力したい文字が含まれていないフォントでは入力できません。
※Unicodeに対応していないアプリケーションには正しく入力できない場合があります。

※プロパティ(環境設定)の[校正支援]シートの[環境依存文字]で、[JIS X 0208外の文字を含む候補の指摘・抑制]を[しない]または[指摘する]に設定します。

4 変換・確定に便利な機能

★ポイント 辞書セットと辞書

変換に使用する複数の辞書の組み合わせを辞書セットと呼びます。 インストール直後は、各辞書セットにそれぞれ次の辞書が設定されています。 ※()内のキーを押すと、各辞書セットを使って変換できます。先頭の☑、□はインストール直後のオン/オフの設定を表しています。 □(オフ)の辞書は、下記の方法でオンにすると使えるようになります。

※ F2 · F4 キーに割り付けられている辞書は、スペースキーでも変換できます。

▶ P.37 ★ ポイント スペースキーで変換できる辞書セットを変更する

標準辞書セット(スペースキー)	郵便番号辞書セット(「3]キー)	一文字入力辞書セット(Shift)+F6]キー)
 ○標準辞書 ○トレンド辞書 ○人文科学用語辞書 ○理工学用語辞書 ○法律経済用語辞書 ○法律経済用語辞書 ②文書学習ツール辞書 	 ☑ 郵便番号辞書 □ 郵便番号辞書:事業所 ☑ 町名住所変換辞書 □ IVS辞書 	 ✓ 部首変換辞書 ✓ 文字□-ド辞書 ✓ 単漢字辞書 ✓ 記号辞書
人名変換辞書セット(F2 キー)	アクセサリ辞書セット(F4 キー)	
 ○標準辞書 ○トレンド辞書 ○人名辞書 ○単漢字辞書 □IVS辞書 	 ジカタカナ語英語辞書 ジ日本語英語辞書 ジ記号辞書 	

★ボイント 該当する辞書が辞書セットに正しく設定されているか確認する

- プロパティ (環境設定)を起動します。
 ▶ P.54 使いやすい設定に変更する
- 2. [辞書・学習] シートの [辞書セット一覧] で該当する辞書セットを 選択します。
- 3.該当する辞書が表示されているか、オンになっているか確認します。
 ●辞書が表示されていないときは、辞書の追加・削除をクリックします。

[辞書の追加・削除] ダイアログボックスが表示されるので、[追 加可能な辞書の一覧]から辞書を選択して 追加 をクリックし、 OK をクリックします。

●辞書が表示されていてもオフになっているときは、オンにします。

4. OK をクリックします。



不適切な表現・誤りを指摘する

文字入力・変換の段階で、不適切な表現・誤りを指摘で きます。指摘や訂正をするかしないかは、プロパティ(環 境設定)の [校正支援] シートの各項目で設定します。 なお、指摘に気付かず確定した場合でも、見逃した指摘 があることを通知するアイコンが表示されます。アイコ ンをクリックして、指摘内容を確認できます。 ▶ P.54 使いやすい設定に変更する

▶ ATOKヘルプキーワード 校正支援

指摘・訂正のできる項目例

よく似た同音語	「内蔵」「内臓」など
くだけた表現	急いでます/わかんない
使い方を誤りやすい表現	気が置けない/役不足
読み・仮名遣いの誤り	人間ドッグ → 人間ドック
慣用句・ことわざの誤り	火蓋が落とされる → 火蓋が切られる
助詞の連続	大急ぎ「で」 タクシー 「で」 帰った

プロパティ

設定したい項目を選択する



指摘に気付かず、

そのまま確定した場合

指摘するものを選択/オンにする

指摘例



話し言葉や方言・文語表現で変換する

話し言葉や方言、文語表現で変換することができます。 入力した内容に応じて、自動的に表現モードが切り替わ ります。手動で表現モードを切り替えたいときは、タス クバーの [あ] を右クリックまたはタッチ長押しして表 示されるメニューから [表現モード] を選択します。 ※言語バーまたはATOKパレットをお使いの場合は、〔般〕(現在の 入力方法によって表示は異なります)をクリックし、表現モードの メニューから目的のモードに切り替えます。

※タッチキーボードの場合は、表現モードの自動切り替えは行われ ません。

▶ ATOKヘルプキーワード 表現モード

表現例

話し言葉	食べるかい?/開くもん
話し言葉関西	めっちゃ高いねん/そんなん聞いてへんで
話し言葉北海道東北	一緒に行がねが/待っててけろ
	行くんべえ/青なじみができちった
話し言葉中部北陸	元気でやらまいか/がんばりまっし
話し言葉中国四国	食べてみんさい/どこ行っきょん
話し言葉九州	何ばしよっと/はよ起きらんね
文語	春過ぎて夏来にけらし白妙の

タスクバー



手動で切り替えるときは 変換したい表現を選択

変換例

¢Χ

話し言葉関西の場合

買いもん行かへん

スペースキーを押して変換

よく使う単語や表現・フレーズを簡単に入力する

以前に入力した文字列やよく使うフレーズは、先頭の読みを入力すると自動的に表示されます。また、よく使う単語や 文書を登録しておけば、効率よく文書を作成できます。連想変換辞書を利用して、別の言い回しや表現に変換するこ ともできます。

入力しようとしている文字列を推測して表 示する

以前に入力した文字列は、先頭の読みを入力すると推 測候補として自動的に表示されます。実際よりも少な い読みで目的の文字列を簡単に入力できます。 推測候補には、通常の変換候補と同じような一般的な ことばやフレーズ、固有人名や地名、慣用句や英単語・ 英文など、省入力データに登録されている文字列も表 示されます。あらかじめ用意されている省入力データ のほか、よく入力するフレーズを登録して使うこともで きます。また、辞書に単語を登録するときに、同時に省 入力データにも登録することができます。 ▶P.50 省入力データを使って簡単に入力する

●「東京都新宿区西新宿」と確定したあとで、もう一度 同じ読みを入力



●ほかの推測候補を表示する

推測候補が表示された画面でTabキーまたは キーを押すと、省入力データに登録されている文字 列など、ほかの候補も表示されます。

よろしく

よろしくお願いします。		
よろしくお願いいたします。		
1		
選択:Tab 先頭を確定:Shift+Enter	推測候補	

Tab/↓キーでほかの推測候補を表示

	よつしての願いいにします。		
1	よろしくお願いいたします。	Ê	•
2	よろしくお願い申し上げます。	Ê	Þ
3	よろしくお取り計らいください。	£	÷
4	よろしくお伝えください。	Ê	•
5	よろしくご検討ください。	2	Þ
6	よろしくご検討のほどお願いします。	Ŷ	•
7	よろしくご検討のほどお願いいたします。	金	•
8	よろしくご検討のほどお願い申し上げます。	Ŷ	Þ
9	よろしくご指導ください。	Ŷ	•
		推測候補	10/21 🔍 🗏
0	よろしく		変換候

推測候補から不要な候補を削除する

推測候補の一覧で、削除したい候補に反転カーソルを合わせ、[Ctrl]+[Delete]キーを押します。削除を確認するメッセージが表示されるので、はいをクリックします。 ※タッチキーボードの場合は、キー操作では削除できません。

少ない読みで推測候補を表示しない

- プロパティ (環境設定)を起動する
 ▶ P.54 使いやすい設定に変更する
- ② [入力・変換] シートの [設定項目] で [推測変換] を 選択する
- ③ [推測候補の自動表示] で [自動表示] を [する] にす る
- ④ [推測候補の自動表示] で 詳細設定 をクリックする
- ⑤ [表示開始文字数] に設定値よりも大きい数値を設定
 し、OK をクリックする
- ⑥ OK をクリックする

複数文節を入力中に推測候補を表示しないようにする

プロパティ(環境設定)の[入力・変換]シートの[推測 変換]で、[複数文節からなる候補を追加する]をオフに します。 ▶ P.54 使いやすい設定に変更する

4 よく使う単語や表現・フレーズを簡単に入力する

省入力データを使って簡単に入力する

よく入力するフレーズは、先頭の読みを入力しただけで 変換できるように、省入力データとして登録しておくこ とができます。

タスクバーの [あ] を右クリックし、 [] [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、 [辞 書メンテナンス-省入カデータの編集] を選択すると、 辞書ユーティリティが起動し、省入力データを編集する ことができます。

▶ ATOKヘルプキーワード 省入力データ

あらかじめ用意されている省入力データを使って、慣用 句や英単語・英文などに簡単に変換することもできます。

本商品で用意されている省入力データ

- ・省入力登録データ
- ・省入力ユーザーデータ
- ・標準省入力データ
- ・慣用表現データ
- ・英語省入力データ

省入力データを追加するには

- プロパティ (環境設定)を起動する
 ▶ P.54 使いやすい設定に変更する
- ② [入力・変換] シートの [設定項目] で [推測変換-省 入力データ] を選択する
- ③ 追加・削除をクリックし、表示された「省入力データの追加・削除」ダイアログボックスの「追加可能な省入力データの一覧」から追加したい省入力データを選択する
- ④ 追加 をクリックして、OK をクリックする
- ⑤ OK をクリックする

使用する省入力データを限定する

- ①プロパティ (環境設定)を起動する
 ▶ P.54 使いやすい設定に変更する
- ② [入力・変換] シートの[設定項目]で[推測変換-省 入力データ]を選択する
- ③[省入力データの内容]の一覧から、使用する省入力 データだけをオンにする
- ④ OK をクリックする

別の言い回しや表現にする -連想変換「類語ファインダー」 -

ことばを変換するときに、変換中のことばの表記から連想される類義語や言い換え表現などに変換できます。 ことばを入力して変換し、Ctrl+Tabキーを押して連想 変換ウィンドウを表示します。

スペースキーまたは矢印キーで候補を選択し、Enter] キーで確定します。

連想変換ウィンドウを閉じるには、Escキーを押すか、 連想変換ウィンドウ右上の [×]ボタンをクリックします。 「お祝い」「お元気ですか」のようなことばから関連する 英文に変換したり、「よろしくお願いします」のようなあ いさつ文例を、よく似た文例に変換したりすることもで きます。

▶ ATOKヘルプキーワード 連想変換

新しい	「あたらしい」と入力し、フ	スペースキーを
【新しい】の連想変換: Ctrl+Tab	押して「新しい」 に変換	

Ctrl + Tab +-

他建築地位 新したい	\$P\$		
新しい			
新しい	最新	進歩的	新生
新規	新新	新鋭	新味
新奇	画期的	新興	新来
彩行集¥	革新的	新進	革新

本商品で用意されている連想変換辞書

・標準連想変換辞書 ・文章表現辞典 ・挨拶文例集
 ・英文レター文例集

使用する連想変換辞書を限定したり、優先順位を変えた りする

▶ ATOKヘルプキーワード 連想変換辞書

ATOK 2014までと同じ表示方法にするには

- ① プロパティ (環境設定)を起動する
 ▶ P.54 使いやすい設定に変更する
- ②[入力・変換]シートの[設定項目]で[連想変換]を 選択する
- ③ [候補ウィンドウで表示する] をオンにする
- ④ OK をクリックする

メール署名など、よく使う文書を お気に入り文書に登録して利用する

メール署名やビジネス文書で使う定型文など、よく使う文書は、「お気に入り文書」として登録しておくと、メニューから選択するだけで入力できます。日付や時刻などを文書中に挿入するときなどにも便利です。初めて使う場合は、タスクバーの「あ」を右クリックし、
[ATOKメニュー]をクリックして[基本のメニュー]を選択したあと、[入力ツール-お気に入り文書]を選択し、[「お気に入り文書」を初めてお使いの方へ]を選択します。

▶ ATOKヘルプキーワード お気に入り文書

文例集から選んで入力する -定型文書入力-

案内状やお礼状など、文例集の中から目的に合った文 例を選んで入力できます。ビジネスやプライベートなど、 用途に応じたさまざまな文例が用意されています。画 面のメッセージに従って、文例を選んだり、日付や宛先 などを入力したりしていくだけで文書が簡単に作成で きます。

タスクバーの [あ] を右クリックし、 [■ [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、 [入 カツール-定型文書入力] を選択します。 ▶ [ATOKヘルプキーワード] 定型文書入力



よく使う単語を辞書に登録する

よく使う単語や変換できない単語は、辞書に登録してお くと便利です。長い単語を短い読みで登録しておくと、 入力の手間を省くことができます。 また、同時に省入力データにも登録でき、推測変換に利 用できます。

▶ ATOKヘルプキーワード 単語登録

タスクバーの [あ] を右クリックし、 📃 [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、 [単 語登録] を選択します。

[例] 「じゃすと」と入力してスペースキーを押すと、「株 式会社ジャストシステム」と変換されるようにす る



*1 文字列をコピーしている場合や範囲指定している場合は、 その文字列が反映されます。

登録できる単語と読み

●単語

全角・半角を問わず100文字以内で入力します。 ※サロゲートペアで表現される文字は2文字と数えます。

●読み

全角・半角を問わず32文字以内で入力します。 *ただし、全角文字の場合、濁点・半濁点を含む文字は2文 字と数えます。 全角のひらがな、全角・半角のカタカナ・アルファベッ ト・数字・記号(**-+*/_#\$%&=@:;・*^~、 <>¥~)を使用できます。スペース・漢字・独仏文字・ 発音記号・特殊記号は使用できません。 読みの先頭に「-**」は使用できません。 登録した単語のバックアップをとる 登録した単語は、ユーザー辞書に書き込まれます。 バックアップをとるには、ユーザー辞書(標準辞書セット の場合は、ATOK34U1.DIC)をCD-R/RWなどのメディア にコピーしておきます。 ▶P13 ★★★★★★ ATOKの環境設定やユーザー辞書について

▶ P.57 ATOKの環境をバックアップする

登録した単語を削除する

削除したい単語を入力・変換し、Ctrl+Deleteキーを押 します。 ※タッチキーボードの場合は、キー操作では削除できません。

51 аток

^{*2} スペースキーで変換できるようにするときは [標準辞書 セット]を選択します。

電子辞典でことばの意味を確かめる

文章の閲覧中や文字の入力・変換中に、電子辞典を使ってことばの意味を確かめることができます。電子辞典に音声 データが含まれる場合は、再生することもできます。▶ ATOKヘルブキーワード 電子辞典検索

※この機能を使うには、次のような商品がインストールされているか、ATOKクラウド辞典が有効になっている必要があります。

·「単漢字情報」 電子辞典

- · 乗換案内 駅名変換辞書 for ATOK
- その他、ATOK連携電子辞典

※画面はATOKクラウド辞典を使用した例です。

文章の閲覧中にことばの意味を調べる ーATOKイミクルー

「ATOKイミクル」を使用すると、閲覧中の文章にあることばの意味を調べられます。

1.調べたいことばを範囲指定します。

2. Ctrl キーを2回押します。

ATOKイミクルが起動し、電子辞典の内容が表示されます。



調べたいことばが複数の電子辞典に記載されている場合

該当する電子辞典がタブで表示されます。タブをクリッ クすると、電子辞典を切り替えられます。

検索方法を切り替えるには

右上の 🝷 をクリックすると、入力欄などが表示されます。



文章の入力・変換中にことばの意味を調べる

● 日本語の意味を調べる

1.調べたいことばを入力・変換します。

2.確定する前の状態で、End キー*1 を押します。

情報ウィンドウに電子辞典の内容が表示されます。

*1 MS-IMEスタイルの場合は、Ctrl+Endキーです。 キーボードによっては、Fn+Endキーのように、ほかのキー と同時に押す必要があります。

0	シセイ,池イ…	カタカナ・英字	
		1/49 🔍 🗏	
9	氏姓		
8	市勢		
7	市井		[End]-次の行行::11誌 ④ 目
6	司政		- <u>Octrianop (Serical)</u>
5	私製		②●に当たる意味。 ID(出一」 IHID(さの) - C(株) 9 る」
4	市制		①からたの構え。 正しい―」 不動の―」 一を崩す」 ○更に出たる程度 「取込」 「加肉キの」 フ除けする」
3	市政		し-せい【姿勢】
2	施政	>	同音語… 広辞苑… 大辞林4.0 ウイズタム… 敬語のお…
	姿勢		<>



●英単語の意味を調べる

 1. (第) キーを押すか、タスクバーの[あ]を右クリック またはタッチ長押しして表示されるメニューから[入 力文字種-半角英字/全角英字]を選択して、英語入 カモードに切り替えます。

ローマ字入力の場合は、Shift キーを押したまま文字 キーを押すと、英語入力モードに切り替わります。

※言語パーまたはATOKパレットをお使いの場合は、[あ]をクリックして表示されるメニューから[半角英字]または[全角英字]を 選択します。

2.調べたい単語を入力します。

未確定の状態でアルファベットが入力されます。

3. End キー^{*1} を2回押します。

情報ウィンドウに電子辞典の内容が表示されます。

*1 MS-IMEスタイルの場合は、(Ctrl)+(End)キーです。 キーボードによっては、[Fn]+(End)キーのように、ほかのキー と同時に押す必要があります。

$\langle \rangle$			×
大辞林4.0	広辞苑 第七版	ウィズダム英和辞典第一	
aer·o·sol	🕈 / éərəsü(i)l, -si	ši -sól / 🗃	^
3			

単漢字情報を見る

文字パレットの 文字情報 をクリックして表示される 文字情報が、電子辞典検索機能でも利用できます。 「人名用漢字」に該当するかどうかや、「文字コード」 などの情報も確認できます。

※「単漢字情報」電子辞典で検索できるのは、一文字の漢字だけです。

	青			$\langle \rangle$			×
	合		15	同自語情報	起漢字情報	大辞林4.0	
	会		10		王白		
á.	蒼			文字	石		
	8)	異体宇			
	逄		15				
	18		Ð	言語の	: \		
2	2100			則たみ	: みとり,あお		
	10.00			部官読み			
	d9 d5	065%除		义子图数	1.14		
			5/43 🔍 🖽	**	- 10.061 - 721 -		
	アオ,71…		カタカナ・英字	责外涅宇宇体责	: 該当しない		
				人名用演字	:該当する		
				漢字配当	: 配当外		
				漢字水準	:第1水準		
				JIS	: 4A4B		
				STHJIS	: 9509		
				区点	: 04243		
				面区点	: 1-42-43		
				Unicode	: U+78A7		
				UTF-8	: E7 A2 A7		
				(Feed) the Art-108		0.5	F

※別の電子辞典や同音語情報が表示されている場合は、右記の 操作で「単漢字情報」電子辞典に切り替えます。

● ほかの電子辞典や同音語情報の表示に切り替える

電子辞典に掲載されている単語には、候補ウィンドウ では〉が付いて表示されます。〉の付いた単語に反 転カーソルを合わせてしばらくすると、電子辞典の内 容が自動的に表示されます。

同音語情報と電子辞典の両方に説明がある単語に は、 ▶ が付いて表示されます。

別の電子辞典や同音語情報の表示に切り替えるに は、切り替えたいタブをクリックするか、Endキー*2 を押します。



*2 MS-IMEスタイルの場合は、Ctrl+Endキーです。 キーボードによっては、Fn+Endキーのように、ほかのキーと 同時に押す必要があります。

?困った End キーを押しても電子辞典検索ができない

スタートアップツールで [Windows付属の日本語入力 システム (Microsoft IME) 風のキー操作にする] を選 択した場合は、MS-IMEスタイルのキーの設定になっ ているため、キーの割付が異なります。この場合は、 [Ctrl]+[End]キーを押します。

また、ノートパソコンなど、お使いのキーボードによっ ては、ほかのキーとEndキーが1つのキーになってい る場合があります。例えば、 En + Endキーなど、お 使いのキーボードのルールに従ってキーを押す必要が あります。

設定のカスタマイズ

ATOKの操作環境を使いやすく調整するための機能を紹介します。

使いやすい設定に変更する

ATOKの操作環境や辞書・省入力データ・電子辞典の設定は、プロパティ(環境設定)で行います。設定する内容に応じて、各シートに切り替えて詳細を設定します。 タスクバーの[あ]を右クリックし、[][ATOKメニュー] をクリックして[基本のメニュー]を選択したあと、[プロパティ(環境設定)]を選択して起動します。

▶ ATOKヘルプキーワード プロパティ



① [入力・変換] シート

入力・変換などの操作環境について設定します。 省入力データや連想変換辞書もここで設定します。

- ② [辞書・学習] シート 変換に使用する辞書と、変換結果を辞書に登録する 学習について設定します。
 - ユーザー辞書の設定もここで確認できます。

- ③ [校正支援] シート 誤りチェックなど校正支援のモードを設定します。
- ④ [パレット] シート
 ATOKパレットの配色や表示する機能ボタンを設定します。
- ⑤[キー・ローマ字・色]シート キーの割付やローマ字とかなの対応規則、入力・変 換時に表示される文字の色などを設定します。
- ⑥ [電子辞典検索] シート 電子辞典を検索するときに、使用する電子辞典を設 定します。
- ⑦ [インターネット設定] シート ATOKダイレクトやATOK Syncなどで利用するプロキ シを設定します。
- ③ プロパティ登録編集
 プロパティで設定した内容を記憶する環境設定を編集します。

※プロパティ関連付けツールからプロパティを起動している場合 は、ボタンが 設定の変更 に変わります。

⑨ かんたん設定

ATOK プロパティを閉じ、カスタムATOKを起動します。 設問に答えていく形式で操作環境を整えられます。 ▶ P.55 使い方にあった入力・操作環境を整える

使い方にあった入力・操作環境を整える

カスタムATOKを使うと、自分の使い方にあったATOKの 入力・操作環境を整えられます。

カスタムATOKには、プロパティ(環境設定)の項目のほか、候補ウィンドウのデザインやクラウドサービス機能の設定なども含まれています。

タスクバーの [あ] を右クリックし、 📃 [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、 [カ スタムATOK] を選択して起動します。



アプリケーション別に設定を切り替える

プロパティ関連付けツールを使うと、ATOKの入力・変換を環境設定として登録し、メール用・ワープロ用など、 アプリケーションごとに入力・変換の設定が切り替わる ように関連付けることができます。

- ※Windows 11の場合は、タスクバー上の[スタート]ボタンをクリックし、[すべてのアブリ]をクリックしてアプリー覧を表示したあと、[ATOK-ATOKツールプロパティ関連付けツール]を選択します。
- ※Windows 10の場合は、Windowsの[スタート]ボタンをクリック し、アプリー覧から[ATOK-ATOKツール-プロパティ関連付けツー ル]を選択します。

▶ ATOKヘルプキーワード プロパティ関連付けツール

ATOK プロパティ関連付けツール アプリケーションごとに最 新しく関連付けを設定した	, 1適なプロバティを関連付けておくことができます。 といときは、「1意知」をクリックしてください。	•
- <u>第</u> (1) アブリケーション - 太郎2024	設定:701 (ティ 使事設定	送助(A) 友夏(G) 背切除(D)
ブロバティ編集(E)	(終)	7(X) ヘルプ(H)

辞書・データのメンテナンス

変換に使用する辞書や省入力データは、編集することができます。 また、旧バージョンから引き継いだり、バックアップしたりすることもできます。

辞書をメンテナンスする

辞書ユーティリティを使うと、単語や用例の登録・削除 など、辞書をメンテナンスしたり、旧バージョンや、他社 の日本語入力システムに登録していた単語を、ATOKの 辞書に追加したりすることができます。また、よく入力 するフレーズを、先頭の読みを入力しただけで変換でき るように省入力データとして登録したり、確定履歴を削 除したりすることができます。

タスクバーの [あ] を右クリックし、 [] [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、 [辞 書メンテナンス-辞書ユーティリティ] または [辞書メン テナンス-省入力データの編集] を選択して起動します。 [ATOKヘルプキーワード] 辞書ユーティリティ

ATOK34U1.DIC[1-	·ザー辞書) - ATOK 辞書ユーティリティ			-	×
ファイル(F) 編集(E) :	表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)				
92 1	🕹 🛡 🛦 🔬 🔬 🔎 🗛 🛍				
読み	単語	品詞	単語種類	3X21-1	
えいとっく	日本語入力システムATOK	短縮読み	登标单语		
2 <u2< td=""><td>アンインストール</td><td>名詞</td><td>登録単語</td><td></td><td></td></u2<>	アンインストール	名詞	登録単語		
じゃすと	株式会社ジャストシステム	短縮読み	登标单语		
じゅうしょ	東京都新宿区西新宿6-8-1	国有地名	登録単語		
示單語致:4個					

★ボイント 省入力データをコンバートする	
ATOK 2012以前で作成した省入力データを使用す にはコンバートが必要です。 コンバート方法は、ヘルプを参照してください。 ▶[ATOKヘルプキーワード] 3.0形式	する

文書やRSS、Atomから自動で単語を登録 する

文書学習ツールを使うと、文書やメールなどから辞書に 登録されていない単語を自動的に抜き出し、辞書や省 入力データに登録することができます。

入力する機会の多いことば(単語)が含まれた専門分野 の文書などから単語を抽出することで、使用目的に合っ た情報が辞書や省入力データに学習されます。

エクスプローラーで学習したいファイルやフォルダーを 選択し、右クリックして表示されるメニューから [ATOK で学習する]を選択し、学習を実行することもできます。

▶ ATOKヘルプキーワード 文書学習ツール



また、指定したRSS、Atom^{*1}の内容を定期的に学習することもできます。

タスクバーの [あ] を右クリックし、 [] [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、 [辞 書メンテナンス-推測候補定期学習設定] を選択して行 います。

▶ ATOKヘルプキーワード 推測候補定期学習

*1 RSS、Atomは、ニュースやブログなどWebサイトの更新情報を まとめて配信するための文書フォーマットです。

旧バージョンのATOKや、 Microsoft IMEで登録した単語を 利用する

辞書インポートツールを使うと、旧バージョンのATOK (ATOK 2007以降)で使用していた辞書や、旧バージョ ンのATOKやMicrosoft IMEで登録した単語を、新しい バージョンのATOKで使えるようにできます。 タスクバーの[あ]を右クリックし、[][ATOKメニュー]

をクリックして [基本のメニュー] を選択したあと、[辞 書メンテナンス-辞書インポートツール] を選択して起 動します。

▶ ATOKヘルプキーワード 辞書インポートツール



ATOKの環境をバックアップする

バックアップツールを使うと、登録した単語や省入力 データ、作成したお気に入り文書など、ATOKの環境を バックアップしたり、復元したりすることができます。 ATOKの環境をインストールしたときの状態に戻すこと もできます。

▶ ATOKヘルプキーワード バックアップツール

1.タスクバー上の [スタート] ボタンをクリックし、[す べてのアプリ] をクリックしてアプリー覧を表示した あと、[ATOK-ATOKツール-バックアップツール] を 選択します。

**Windows 10の場合は、Windowsの [スタート] ボタンをクリックし、アプリー覧から [ATOK ATOKツール-バックアップツール]を選択します。

[ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、はいをクリックします。 バックアップツールが起動します。

2. [データのバックアップをとる] を選択します。



オプション をクリックし、保存するデータを選択して OK をクリックします。

ATOKにあとから設定した辞書・辞典、追加・変更し たデータなど、すべて保存する場合は [すべて]、ユー ザー辞書や学習情報だけ保存する場合は [学習情報 のみ]を選択します。

- 4. 実行 をクリックします。
- **5.**保存を確認するメッセージが表示されるので、はい をクリックします。
- 6.保存が完了したら、閉じるをクリックします。
- 7. 終了 をクリックして、バックアップツールを終了し ます。

バックアップしたデータを復元するときは、操作2.で [バックアップを復元する]を選択して操作を進めます。



新しいフォルダーの作成(N) OK キャンセル

57 АТОК

辞書・登録単語に関するよくある質問

ヘルプキーワード 辞書の引き継ぎ・編集

同じパソコンにある旧バージョンのATOKや Windows付属の日本語入力システムに登録 した単語を利用したい

スタートアップツールを使って、旧バージョン のATOKやWindows付属の日本語入力システム (Microsoft IME) に登録している単語をATOKの辞書に 追加できます。

▶ **P.12** ATOKの環境を設定する

変換時に「辞書として扱えません」「辞書 ファイルが見つかりません」 などのメッセー ジが表示される

辞書ファイルのドライブ・フォルダー・ファイ ルを設定しなおします。詳しくはヘルプを参照 してください。

▶ ATOKヘルプキーワード メッセージ

Q. 旧バージョンのATOKで登録した単語 (ユーザー辞書)を別のパソコンで利用したい

ATOKをインストールしたパソコンに旧バー ジョンのユーザー辞書をコピーし、辞書ユーティ リティを使って辞書合併を行います。 **登録した単語の並び順など、学習した情報は引き継がれません。

辞書ファイルをコピーする

USBメモリやメモリーカードなどのメディアを使って、ユー ザー辞書*1を移行先のパソコンにコピーします。 *1 ユーザー辞書のファイル名や保存場所については、旧バー

ジョンのATOKのマニュアルやヘルプで確認してください。

★ ポイント よくある質問と回答の最新情報

サポート情報サイトで最新情報を見ることができます。 https://support.justsystems.com/

2 辞書を合併する

移行先のパソコンで、タスクバーの [あ]を右クリックし、
 [ATOKメニュー]をクリックして [基本のメニュー]を選択したあと、[辞書メンテナンス-辞書ユーティリティ]を選択します。

基本辞書セットのユーザー辞書(通常はATOK34U1.

DIC)の内容が表示されます。

- ※通常は、使用中のユーザー辞書(ATOK34U1.DIC)に登録 します。別の辞書に登録したい場合は、登録したい辞書を 開きます。
- 2. [ツール-辞書の合併]を選択し、[辞書合併] シートを 選択します。
- 3. [読み出し辞書] の 参照 をクリックして、操作 1 で コピーした辞書ファイルを指定します。
- 実行 をクリックします。
 [辞書合併] ダイアログボックスが表示され、単語の登録が開始されます。
- 5. 「終了しました。」と表示されたら、閉じる をクリック して [辞書合併] シートに戻ります。
- 6. 閉じる をクリックします。
- 7. 画面右上の × をクリックして、辞書ユーティリティ を終了します。

Q. ATOKで登録した単語や設定を別のパソコン で利用したい

A. 辞書に登録した単語やキーカスタマイズなどの 設定、お気に入り文書などのデータや、ATOK をインストールしたあとで追加した辞書・辞典は、バッ クアップツールを利用してバックアップし、別のパソコン で復元すると、そのまま使用することができます。

▲ATOKの辞書や設定を [すべて] でバックアップする ▶ P.57 ATOKの環境をバックアップする

2 移行先のパソコンにバックアップしたデータを コピーする

 操作 ■ で作成したフォルダーを、移行先のパソコン にコピーします。

3 ATOKの辞書や設定のバックアップを復元する

- 1. 管理者アカウントのユーザーでサインインします。
- 2. 起動しているアプリケーションをすべて終了します。
- ATOK以外の言語に通常使用する言語(日本語入力シ ステム)を切り替えて、Windowsを再起動します。
 **Microsoft IMEなどATOK以外の言語に設定してください。
- タスクバー上の [スタート] ボタンをクリックし、[すべ てのアプリ] をクリックしてアプリー覧を表示したあ と、[ATOK-ATOKツール-バックアップツール] を選択し ます。
 - *Windows 10の場合は、Windowsの[スタート] ボタンを クリックし、アプリー覧から[ATOK-ATOKツール-バック アップツール]を選択します。
 - ※ [ユーザー アカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、はいをクリックします。
- 5. [バックアップを復元する]を選択します。
- 参照 をクリックし、操作 2 でコピーしたフォルダー を指定して、OK をクリックします。
 ▶P.13 ★ホマ♪ ATOKの環境設定やユーザー辞書について
- 7. 実行 をクリックします
- 8. 「復元前のATOKの設定や辞書の内容は上書きされま す。よろしいですか?」と表示されたら、はい をクリッ クします。
- 9. 「復元が完了しました。」と表示されたら、閉じる をク リックします。
- 10.「復元が完了しました。既定の言語をATOKに切り替 えますか?」と表示されたら、はいをクリックします。
- 終了 をクリックして、バックアップツールを終了します。
 ※操作9.で「復元が完了しました。Windowsを再起動してください。今すぐ再起動しますか?」と表示された場合は、
 はい をクリックして、Windowsを再起動してください。

ATOK連携電子辞典を別ドライブに インストールしたい

ATOK連携電子辞典を初期設定以外の場所に インストールしたい場合は、ファイルを手動で コピーし、設定を行います。詳しくはヘルプを参照して ください。

▶ ATOKヘルプキーワード プラチナ辞書・辞典



旧バージョンで使っていた変換辞書・ 電子辞典・省入力データを使用したい

Α.

● 同じパソコンで使う場合

旧バージョンのATOKで辞書・辞典・省入力データを 使用していたパソコンに、ATOKをインストールした 場合は、Windowsを再起動したあとに自動的に表示 されるスタートアップツールを実行することで設定す ることができます。

正しく設定されているかどうかは、P.24の操作方法 で確認してください。

● 別のパソコンで使う場合

・2008年以降に発売された商品

(「ATOK 2017 for Windows [プレミアム]」や「広辞 苑 第六版 for ATOK」など) ディスクからそのままインストールできます。 正しく設定されているかどうかは、**P.24**の操作方 法で確認してください。

・2007年以前に発売された商品

各商品に含まれるデータを各マニュアルまたは サポート情報サイトで確認して、手動で設定を行っ てください。

https://support.justsystems.com/

※「明鏡国語辞典・ジーニアス英和/和英辞典 /R.2/R.3/R.4 for ATOK」と「広辞苑 第五版 for ATOK」に含まれる電子辞典は ディスクからそのままインストールできます。

★ボイント 辞書・省入力データ・連想変換辞書をコピー する場所

次のフォルダーにコピーします。 ※?には、Windowsの存在するドライブ名が入ります。 ?:¥Program Files (x86) ¥JustSystems ¥ATOK¥DIC

変換辞書を別のパソコンで使う

1 辞書をコピーする

- 1. CD(DVD) ドライブに、移行したい商品のディスクを入 れます。
- ディスク内から、旧バージョンのATOKで使っていた辞 書ファイル(拡張子が「.DIC」のファイル)を探して、適 当な場所にコピーします。
 - ※辞書ファイル名は、ATOKプロパティの[辞書・学習]シートで、お使いの辞書を選択すると確認できます。
 - ※拡張子が表示されていない場合は、ヘルプを参照してくだ さい。

▶ ATOKヘルプキーワード 拡張子

※ATOK 2007以降で使っていた辞書の場合は、P.59 「★ホペン 辞書・省入力データ・連想変換辞書をコピーする場所」のフォルダーにコピーします。

2 辞書をコンバートする

- **ATOK 2007以降で使っていた辞書の場合は、コンバートする 必要はありません。操作 3 へ進みます。
- 1. タスクバーの[あ]を右クリックし、 [■ [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー]を選択したあと、 [辞 書メンテナンス-辞書ユーティリティ]を選択します。
- 2. [ファイル-辞書コンバート] を選択します。
- 3. [変換元辞書]の参照をクリックし、操作] でコピー した専門用語変換辞書のファイルを選択します。
- 4. [変換先辞書] に変換先辞書ファイル名をドライブ名・ フォルダー名から入力します。

参照 をクリックすると、フォルダーなどをクリックし て選択できます。

- ※ファイル名は変更せず、ドライブ名・フォルダー名を、 P.59「★ポイント辞書・省入力データ・連想変換辞書を コピーする場所」のフォルダーに変更してください。
- 5. OK をクリックします。 変換元辞書をもとに、ATOKの辞書が新しく作成され ます。
- 6. 「終了しました。」と表示されたら、閉じる をクリック します。
- 7. 画面右上の × をクリックして、辞書ユーティリティ を終了します。

3 辞書を設定する

※1つの辞書セットに設定できる辞書の数は20個までです。

- 1. タスクバーの[あ]を右クリックし、 [□[ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー]を選択したあと、 [プ ロパティ (環境設定)]を選択します。
- 2. [辞書・学習] シートを選択します。

- 3. 左側の [辞書セット一覧] から辞書を設定したい辞書 セットを選択します。
- 4. 辞書の追加・削除 をクリックします。
- 5. [追加可能な辞書の一覧] から、追加したい辞書を選 択し、追加をクリックします。 追加したい辞書が表示されていない場合は、 ファイルを指定して追加をクリックして、追加します。
- 6. [辞書セットの内容] に追加した辞書が表示されている ことを確認し、OK をクリックします。 [辞書・学習] シートに戻ります。
- 7. OK をクリックして、ATOK プロパティを終了します。

電子辞典を別のパソコンで使う

1 電子辞典をコピーする

- 1. CD(DVD) ドライブに、移行したい商品のディスクを入 れます。
- ディスク内にある拡張子が「.DRT」「.DRW」のファイル を探して、次のフォルダーにコピーします。
 ※拡張子が表示されていない場合は、ヘルプを参照してくだ さい。

► ATOKヘルプキーワード 拡張子 ※?には、Windowsの存在するドライブ名が入ります。

?:¥Program Files (x86) ¥JustSystems¥ATOK¥DRT

2 電子辞典を設定する

- 1. タスクバーの[あ]を右クリックし、 [□[ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー]を選択したあと、 [プ ロパティ (環境設定)]を選択します。
- 2. [電子辞典検索] シートを選択します。
- 3. [電子辞典を検索する] がオンになっていることを確認 します。

※オフになっている場合は、クリックしてオンにします。

- 辞典の追加・削除 をクリックして使いたい辞典を追加 します。
- 5. [日本語辞典] もしくは [英語辞典] に使いたい電子辞 典が表示されてオンになっているか確認します。
- 6. OK をクリックして、ATOK プロパティを終了します。

省入力データを別のパソコンで使う

■省入力データをコピーする

- 1. CD(DVD) ドライブに、移行したい商品のディスクを入 れます。
- ディスク内にある拡張子が「.DAR」のファイルを探して、
 P.59「★オイン 辞書・省入力データ・連想変換辞 書をコピーする場所」のフォルダーにコピーします。
 ※拡張子が表示されていない場合は、ヘルプを参照してください。
 ▲ TOKヘルプキーワード 拡張子

2省入力データをコンバートする

コンバート方法はヘルプを参照してください。 ▶ [ATOKヘルプキーワード] 3.0形式

3 省入力データを設定する

※設定できる省入力データの数は30個までです。

- 1. タスクバーの[あ]を右クリックし、 [□[ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー]を選択したあと、 [プ ロパティ (環境設定)]を選択します。
- 2. [入力・変換] シートを選択します。
- 3. 左側の [設定項目] で [推測変換] の [省入力データ] を選択します。
- 4. [省入力データを使用する] がオンになっていることを 確認します。

※オフになっている場合は、クリックしてオンにします。

- 5. 追加·削除 をクリックして使いたい省入力データを追 加します。
- 6. [省入力データの内容] に使いたい省入力データが表示されてオンになっているか確認します。
- 7. OK をクリックして、ATOK プロパティを終了します。

Q. 旧バージョンで使っていた角川類語新辞典 for ATOK(連想変換辞書)を使用したい

同じパソコンで使う場合

旧バージョンのATOKで角川類語新辞典を使用して いたパソコンに最新のATOKをインストールした場合 は、Windowsを再起動したあとに自動的に表示され るスタートアップツールを実行することで設定するこ とができます。 最新のATOKに設定できているかどうか確認します。

- 1. タスクバーの[あ]を右クリックし、 [■ [ATOKメニュー] をクリックして [基本のメニュー]を選択したあと、 [プ ロパティ (環境設定)]を選択します。
- 2. [入力・変換] シートを選択します。
- 3. 左側の [設定項目] で [連想変換] を選択します。
- 4. [連想変換を有効にする] がオフの場合はクリックして、オンにします。
- [連想変換辞書の内容]に[角川類語新辞典]が表示されオンになっていることを確認します。 オフの場合はクリックして、オンにします。
 ※表示されていない場合は、追加・削除をクリックして 「角川類語新辞典]を追加します。
- 6. OK をクリックして、ATOK プロパティを終了します。

● 別のパソコンで使う場合

別のパソコンで角川類語新辞典を使いたい場合は、 手動で設定します。

1 連想変換辞書をコピーする

- 1. CD(DVD) ドライブに、角川類語新辞典 for ATOKのディ スクを入れます。
- ディスク内にある「KADOKAWA_RUIGO.DSY」を探して、P.59「★ボイン 辞書・省入力データ・連想変換辞書をコピーする場所」のフォルダーにコピーします。
 ※拡張子が表示されていない場合は、ヘルブを参照してください。

▶ ATOKヘルプキーワード 拡張子

2 角川類語新辞典を設定する

- 左記[●同じパソコンで使う場合]の操作5.で 追加・削除をクリックします。
 [連想変換辞書の追加・削除]ダイアログボックスが 表示されます。
- [追加可能な連想変換辞書の一覧]で[角川類語新辞 典]を選択して、追加をクリックします。
 [連想変換辞書の内容]に[角川類語新辞典]が移動します。
- 3. OK をクリックします。 [ATOK プロパティ] ダイアログボックスに戻ります。
- 4. [連想変換辞書の内容] に [角川類語新辞典] が追加され、オンになっていることを確認します。
- 5. OK をクリックして、ATOK プロパティを終了します。

ATOKクラウドサービスとは

最新キーワードの受け取りや、複数のパソコンで登録単語などのデータ共有ができるなど、便利なサービスを利用できます。

ATOKクラウドサービスを利用するには、初期設定が必要です。

▶ P.17 ATOKクラウドサービスの初期設定をする

▶ P.21 ATOKクラウドサービスの使い方を確認する

※ATOKクラウドサービスの詳細はWebページをご覧ください。 https://www.atok.com/useful/

最新のキーワードを受け取る -ATOKキーワードExpress-

大きなニュースや話題に付けられる名称、次に公開され る映画タイトルなど、私たちの周りでは日々新しいこと ばが出現します。ATOKキーワードExpressは、新しい キーワードを配信するサービスです。配信されたキー ワードは、お使いのATOKの推測候補として自動的に追 加されます。あとからキーワードのサンプルを確認した り、Webで検索したりできます。

▶ ATOKヘルプキーワード キーワードExpress ※最新バージョンのATOKでのみ利用できます。

複数の環境でATOKを同じように使用する -ATOK Sync AP-

ATOK Sync APを利用すると、複数のパソコンのATOK や、MacやスマートフォンのATOKと登録単語などのデー 夕を共有することができます。

※ATOK Sync APは、ATOK PassportでATOKをご利用の方に提供する、ATOK Sync アドバンスの拡張サービスです。

※アプリケーション無償領域に申し込むと、ATOK Passportを契約 中はずっとご利用いただけます。

※環境設定の同期が取れるのは、Windows版のATOK間だけです。

▶ ATOKヘルプキーワード ATOK Sync

/ 注意 ATOK Sync APを利用するには、パソコンごとに初期設定が必要です

タスクバーの [あ] を右クリックし、 [3] [ATOKメ ニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択した あと、[ATOKクラウドサービス-クラウドサービスの 初期設定] を選択すると設定画面が表示されます。 この設定画面の手順に従うことで、利用開始の申し込 みを含め必要な手続きや設定を行うことができます。 ※ [ATOK Sync-学習・登録の同期/環境設定のアップロー ド] などのメニューが表示される場合は、初期設定が完 了しています。

● 登録単語や学習情報の同期を取る

インストール直後の設定では、次のデータはインター ネットディスク上のデータとの同期が自動的に行われ ます。

- ・登録単語・用例(学習情報を含む)
- ·確定履歴
- ・ユーザー作成省入力データ
- ・ユーザー作成辞書

● 環境設定やお気に入り文書の同期を取る

インストール直後の設定では、環境設定やお気に入り文書は手動で同期を取る設定になっています。タスクトレイに表示されているATOK Sync APのアイコン上に次のようなメッセージが表示されたら、同期を実行します。



クリックして同期を実行

 タスクトレイのアイコンでATOK Sync APの状態 を確認する

ATOK Sync APが起動しているときは、タスクトレイ にATOK Sync APのアイコンが表示されます。

- ▲…ATOK Sync APが起動中です。同期処理の実行 中は、アイコンの青いマークが回転します。
- …環境設定・お気に入り文書の更新を通知します。

ATOK Sync APの設定を変更する

同期の対象にするデータや、自動で同期を取るスケ ジュールなどを変更する場合は、次のどちらかの方 法で[ATOK Syncオプション]ダイアログボックスを 表示し、設定を変更します。

- ・タスクバーの[あ]を右クリックし、
 [ATOKメニュー]をクリックして[基本のメニュー]を選択したあと、
 [ATOKクラウドサービス-ATOK Sync オプション]を選択する
- タスクトレイのATOK Sync APのアイコン
 し
 上で右 クリックし、表示されるメニューから [オプション]
 を選択する

ATOK Sync オプション		×
同期設定 修復		
学習·登録		
定期的に同期を行う(E)	同期対象データ設定(R)	
同期スケジュール設定(S)		
環境設定		
● 手動で同期する(<u>U</u>)		
✓ 変更を通知する(1)		
○ 自動で同期する(⊻)		
お気に入り文書		
● 手動で同期する(E)		
変更を通知する(<u>B</u>)		
○ 自動で同期する(<u>D</u>)		
	ОК ++>>tл	

変換したことばを翻訳する -8カ国語クラウド翻訳変換 for ATOK-

ATOKで変換したことばを、英語・中国語・韓国語・ド イツ語・イタリア語・フランス語・スペイン語・ポルト ガル語へ翻訳することができます。

8カ国語クラウド翻訳変換 for ATOKの使い方について 詳しくは、タスクバーの [あ] を右クリックし、 [=] [ATOK メニュー] をクリックして [基本のメニュー] を選択した あと、 [クラウド翻訳変換-クラウド翻訳変換の使い方] をご覧ください。

▶ ATOKヘルプキーワード 翻訳変換

8カ国語クラウド翻訳変換 for ATOKは、「ATOK Passport [プレミアム]」をご契約の場合に利用できます。

<mark>見積もりを</mark>明日までに送ってください。

Please send an estimate by tomorrow. <<翻訳変換>> 確定: Shift+Enter

ATOKクラウド推測変換サービス

幅広い分野の単語が登録されたクラウド辞書を利用し て、推測候補が表示されます。映画やゲームのタイトル のように長い単語も数文字入力するだけで正確な変換 候補が表示されたり、よく使う単語からジャンルを推測 して優先的に推測候補が表示されたりするようになり ます。また、クラウド辞書の確定履歴を端末内の辞書 が学習するため、インターネット接続されていなくても 推測された変換候補が表示されます。

ATOK Passport [プレミアム]ではクラウド辞典の見出し 語も変換候補に表示されます。

ATOKナントカ変換サービス

「なんとか」に続けてことばを入力すると、後半が一致 する候補をATOKが推測して候補を表示します。正確に 思い出せないことばでも的確な変換候補に絞り込めま す。「なんとか」以外に5個までキーワードをカスタマイ ズできます。

ATOKクラウド辞典サービス

クラウド上の電子辞典を利用して、ことばの意味を調べる ことができます。インストールすることなく、ローカルの 電子辞典と同じ操作で最新の辞典を利用できます。

ATOKクラウド辞典サービスは、「ATOK Passport [プレミ アム] 」をご契約の場合に利用できます。

ATOKクラウド文章校正サービス

Webサイト「ATOKクラウドチェッカー」を利用して、誤 字・脱字・表記揺れによる文章の間違いをすばやく見 つけられます。メールの送信前やドキュメントの提出前 など最終チェックに利用できます。 ▶P.22 クラウド文章校正を起動する

ATOKクラウド文章校正サービスは、「ATOK Passport [プ レミアム]」をご契約の場合に利用できます。



ATOK Passportをもっと活用する

ATOK My Passport

ATOK My Passportご契約中のJust アカウントでWebサ イトにログインすると、お使いの端末にインストールし たATOKの状況が一覧表示されます。アップデートの適 用状況や、ATOK Sync APの利用状況を確認でき、登録 した単語などのデータがどの端末で共有されているか などを把握することができます。 ▶P.18 ATOK My Passportの設定をする ▶P.23 ATOK My Passportページの表示を確認する

ATOKマンスリーレポート

1か月間に入力した文字の総数や変換した文字種の傾向を確認できます。また、入力ミスについても QWERTYキーボードのどの文字位置で入力ミスが多い かなどを視覚的に確認できます。 **ATOKをインストールした端末ごとに計測されます。 **ATOK for Windowsでご使用いただけます。



ショートカットキー 一覧 (ATOKスタイル)

ATOKの標準的なキー割付の設定(ATOKスタイル)は、次のとおりです。 現在のスタイルは、プロパティ (環境設定)の [キー・ローマ字・色] シートで確認できます。 このほかのショートカットキーについては、ヘルプをご覧ください。 ▶ [ATOKヘルプキーワード] ショートカットキー

変換操作

変換/次候補	スペース/ 変換 / Ctrl + ↓ Shift +スペース
変換/前候補	T / Ctrl + T
推測変換	Tab
再変換(読みへの復帰)	Shift + 変換
連想変換	Ctrl + Tab
ひらがな (後)変換	F6 / Ctrl + U (な)
カタカナ(後)変換	F7 / Ctrl + 1 (IC)
半角(後)変換	F8 / Ctrl + O (5)
全角無変換(後)変換	F9 / Ctrl + P (번)
半角無変換(後)変換	F10 / Ctrl + @
読みの英字/カナ置換	F11
人名変換辞書セットで変換	F2
郵便番号辞書セットで変換	F3
アクセサリ辞書セットで変換	F4
オプション辞書セットで変換	F5
一文字入力辞書セットで変換	Shift + F6

文字編集、確定、取消操作

全文確定	Enter / Ctrl + M (も)
部分確定	\mathbf{I} / Ctrl + N (\mathcal{J})
1音確定	Shift + J
自動表示候補確定	Shift + Enter / Ctrl + Enter
先頭1文字を確定	PageDown
末尾1文字を確定	PageUp
変換取消	Backspace $/$ Ctrl + H (<)
全文字削除	Esc / Ctrl + [
前文字削除	Backspace $/$ Ctrl + H (<)
1文字削除	Delete / Ctrl + G (₺)
注目文節削除	Shift + Delete
読みの入力誤り位置へジャンプ	Ctrl + J (ま)
自動修復取消	Shift + Backspace
カーソルを前へ移動	← / Ctrl + K (の)
カーソルをうしろへ移動	→ / Ctrl + L (り)
カーソルを先頭へ移動	Ctrl + ←
カーソルを末尾へ移動	Ctrl + →
起動操作	
プロパティ (環境設定)	Ctrl + F12

プロパティ(環境設定)	Ctrl + F12
文字パレット	Ctrl + F11
お気に入り文書メニュー	Shift + Ctrl + F11
お気に入り文書リピート	Shift + Ctrl + F12
校正支援 見逃し指摘ビューア	[Shift] + [Ctrl] + [F10]

候補操作 次の候補群を表示 変換 前の候補群を表示 Shift + 変換 次のグループへ移動 Tab / Ctrl + J (ま) 前のグループへ移動 Shift + Tab 先頭文字並べ替え Ctrl + PageDown 末尾文字並べ替え Ctrl + PageUp 情報ウィンドウ表示/ End 表示切替 情報ウィンドウ非表示 Shift + End 情報ウィンドウ次ページへ Shift + Ctrl + PageDown 移動 情報ウィンドウ前ページへ Shift + Ctrl + PageUp 移動 電子辞典 部分一致検索 Shift + Ctrl + End Ctrl +スペース 全候補を表示 IVS選択ウィンドウオープン/ Home クローズ 文節操作 文節の区切りを前へ移動 ← / Ctrl + K (の) 文節の区切りをうしろへ移動 \rightarrow / Ctrl + L (b) 注目文節を前へ移動 Shift + 🗲 注目文節をうしろへ移動 Shift + -注目文節を先頭へ移動 Ctrl + 🗲 Ctrl + -注目文節を末尾へ移動 機能操作 日本語入力オン/オフ 半角/全角 単語登録 Ctrl + F7 筫 碿 쮾

単語削除	Ctrl + Delete
確定のアンドゥ	Ctrl + Backspace
確定のリピート	Ctrl + F8 / Shift + Ctrl + R (9)
ATOK×ニュー	Ctrl + F10
入力文字種切替メニュー	Ctrl + F9
変換辞書切替メニュー	Shift + F8
漢字/半角モード切替	変換
固定入力英字順次切替	Shift + 無変換
固定入力カナ順次切替	Ctrl + 無変換
漢字入力モード順次切替	$\Box - \neg \neg \gamma$ (Alt + $\frac{h \sigma h + 1}{D \circ h \pi}$)*1
半角無変換固定入力(A)	御 恋摘
オン/オフ	m 2 K
英語入力モード オン/オフ	Caps Lock 英数
カナ入力切替	カタカナ ひらがな

*1 109/106日本語キーボードのみ有効です。

ショートカットキー 一覧 (MS-IMEスタイル)

Windows付属の日本語入力システムに近いキー割付の設定(MS-IMEスタイル)は、次のとおりです。 現在のスタイルは、プロパティ(環境設定)の[キー・ローマ字・色]シートで確認できます。 このほかのショートカットキーについては、ヘルプをご覧ください。 ▶ <u>ATOKヘルプキーワード</u>ショートカットキー

候補操作

変換操作

変換/次候補	スペース/ 変換 / ↓ / Ctrl + X (さ)	次の候補群を表示	PageDown / Shift + I
変換/前候補	Shift +スペース/Shift + 変換 /	前の候補群を表示	PageUp / Shift + 1
	1 / Ctrl + E (U)	次のグループへ移動	Tab / Ctrl + J (ま)
推測変換	Tab	前のグループへ移動	Shift + Tab
再変換(読みへの復帰)	変換 / Shift + 変換	先頭候補へ移動	Home
連想変換	Ctrl + Tab	最終候補へ移動	End
ひらがな (後)変換	F6 / Ctrl + U (/5)	先頭文字並べ替え	Ctrl + PageDown
カタカナ(後)変換	F7 / Ctrl + 1 ((C)	末尾文字並べ替え	Ctrl + PageUp
半角(後)変換	$F8 / Ctrl + O(\tilde{S})$	情報ウィンドウ表示/	Ctrl + End
全角無変換(後)変換	F9 ∕Ctrl + P (世)	表示切替	
半角無変換(後)変換	F10 / Ctrl + T (か)	情報ウィンドウ非表示	Shift + End
順次無変換後変換	Shift + 無変換	情報ウィンドウ次ページへ	Shift + Ctrl + PageDown
順次カタカナ後変換	無変換	移動	
読みの英字/カナ置換	F11	情報ウィンドウ前ページへ 移動	Shift + Ctrl + PageUp
人名変換辞書セットで変換	F2	19到 雪了拉曲 如公 动栓索	
郵便番号辞書セットで変換	F3	电丁研典 のカー 以快系	Snift + Ctri + End
アクセサリ辞書セットで変換	F4	105選択ショントシオーノン/ クローズ	Ctrl + Home
オプション辞書セットで変換	Ctrl + F5		
一文字入力辞書セットで変換	F5	又節操作	
文字編集、確定、取消操作		又即の区切りを則へ移動	$ \text{Shift} + \leftarrow / \text{Ctrl} + \textbf{K} (0)$
全文確定	Enter / Ctrl + M (‡) / Ctrl + Enter	又即の区切りをつしろへ移動	$\text{Shift} + \rightarrow / \text{Ctrl} + L(0)$
部分確定	$Ctrl + \downarrow / Ctrl + N (\partial)$	注日又即を則へ移動	$\left(\operatorname{Ctrl} + \operatorname{S}(2) \right)$
1音確定	Shift +	注日又即をつしつへ移動	\rightarrow (Ctrl + D (C)
自動表示候補確定	Shift + Enter	注日又即を元頃へ移動	
変換取消	Backspace / Ctrl + H (<) /	注日又即を木尾へを動	$Ctrl + \rightarrow / End / Ctrl + F (la)$
	Esc / Ctrl + Z (⊃)	機能操作	
全文字削除	Esc / Shift + Esc / Ctrl + Z ()	日本語入力オン/オフ	半角/全角
前文字削除	Backspace / Ctrl + H (<) /	単語登録	Ctrl + F7
	Shift + Backspace	単語削除	Ctrl + Delete
1文字削除	Delete /Ctrl + G (き)	確定のアンドゥ	Ctrl + Backspace
読みの入力誤り位置へジャンプ	$Ctrl + J(\Xi)$	確定のリピート	$Shift + Ctrl + R (\overline{g})$
自動修復取消	Shift + Backspace	ATOKX=-	Ctrl + F10
カーソルを前へ移動		変換辞書切替メニュー	Shift + F8
	$Ctrl + K(\mathcal{O})$	入力文字種(A/A)順次切替	Shift + 無変換
カーソルをうしろへ移動	$ \Rightarrow / [Shift] + \Rightarrow / [Ctrl] + [D] (U) / Ctrl] + [L] (D) $	入力文字種(あ/ア/ア) 順次切替	無変換
カーソルを先頭へ移動	Home $/$ Ctrl + $(U) / \uparrow$	漢字入力モード順次切替	$\Box - \neg 字$ (Alt + $\frac{h \rho h r}{\rho h h r}$)*1
カーソルを末尾へ移動	$End / Ctrl + \rightarrow / Ctrl + X(z) / \downarrow$	入力文字種全角ひらがな(あ)	カタカナ ひらがな
起動操作		入力文字種全角カタカナ(ア)	Shift + $\frac{hgh}{v_{bh}}$
お気に入り文書メニュー	Shift + Ctrl + F11	英語入力モード オン/オフ	Caps Look
お気に入り文書リピート	Shift + Ctrl + F12		

索引

あ

アルファベットの入力	40
アンインストール	
インストール	6,10,24
英単語の入力	
大文字(アルファベット)	
お気に入り文書	51
オンライン登録キー	

か

カーソル位置の入力モード	表示34
外字	42
顔文字の入力	
確定	36,37,39,45
カスタムATOK	55
カタカナ語英語辞書	45
カタカナの入力	40
角川類語新辞典	61
カナ入力	
環境設定	
漢字かな交じり文の入力	
漢字検索	43
漢字の入力	
管理者アカウント	10
キーの機能一覧	
記号辞書	46
記号入力モード	9
記号の入力	41,43,44,46
旧バージョン	
削除	
辞書やデータの引き継ぎ	9,13,57,58,59,61
クリックパレット	
言語バー	28, 29, 31, 32, 33
校正支援 見逃し指摘ビュー	ア
校正支援	
候補ウィンドウ	
小文字(アルファベット)	

さ

削除(アンインストール)	25,26
サポート情報サイト7,14,20,27,	58,59
辞書	
設定	.24,47
バックアップ51	,57,58
変換	45,46
辞書インポートツール	57
辞書セット	47
辞書ユーティリティ	56
住所の入力	45
使用者情報変更ツール	19
使用者名	19
省入力データ 9,24,49,50,54,56	59,61
ショートカットキー一覧	66,67

シリアルナンバー	8,15,19
人名辞書	45
推測変換	
数字の入力	40,41
スタートアップツール	
専門用語変換辞書	9,45,60

た

	20,28,30,33
縦書きのときのキー操作	
単漢字情報	53
単語登録	51
町名住所変換辞書	45
定型文書入力	51
手書き文字入力	
テンキーからの入力を必ず半り	角にする41
電子辞典9.2	4,52,54,59,60
電子辞典検索	52,53,60
同音語情報	53
動作環境	7
登録単語	
削除	51
バックアップ	51
特殊記号	43
独仏文字の入力	
取り消し	

な

名前の入力	45
日本語英語辞書	46
入力	
入力ツール	
入力文字種	30,31,32,34

は

	7
発音記号の入力	41
バックアップ	
バックアップツール	
半角入力	40
日付入力パレット	44
日付の入力	
表現モード	48
ひらがなの入力	
プロパティ (環境設定)	54
プロパティ関連付けツール	55
文書学習ツール	56
文節の区切り直し	36
別のパソコン	58,59,60,61
ヘルプ	27
変換	36,37,39,45
変換候補	36,37,38,39
変換辞書	9,45,59,60
方言	48

ま

丸数字の入力	41
文字情報	53
文字パレット	43

や

	14
ユーザー辞書	9,13,51,54,57,58
郵便番号辞書	45

5

ライセンス認証	
類語ファインダー	
連想変換	
連想変換辞書	9,50,54,59,61
ローマ字入力	29
ローマ数字の入力	41

数字・アルファベット

8カ国語クラウド翻訳変換 for ATOK64
ATOK My Passport 18,23,65
ATOK Sync AP 10,12,62
ATOKアトカラ
ATOKイミクル
ATOKキーワードExpress21,62
ATOKクラウドサービス7,17,21,62
ATOKクラウド辞典21,64
ATOKクラウド推測変換21,64
ATOKクラウド文章校正22,64
ATOKツール
ATOKナントカ変換22,64
ATOKのオン/オフ28
ATOKパレット20,28,32,33,54
ATOKマンスリーレポート65
ATOKX=21,31,33,34
ATOK連携電子辞典
JUSTオンラインアップデート
Symbolフォントの記号43
User ID
VoiceATOK
Windows付属の日本語入力システム
(Microsoft IME) 12,13,36,53,57,58,67

ジャストシステムでは、商品に関するご意見・ご要望を広くお待ちしております。 今後の商品への参考とさせていただきますので、ぜひ皆様のご意見をお聞かせください。 ご意見・ご要望は、下記のジャストシステムホームページで承っております。

https://www.justsystems.com/jp/contact/ask/

なお、個別の返答はいたしておりませんので、あらかじめご了承ください。

- ●「ATOK for Windows」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、「ATOK for Windows」にかかる著作権、その他の権利は株式会社ジャストシス テムおよび各権利者に帰属します。
- ●「ATOK」「推測変換」「VoiceATOK」「一太郎」は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- Microsoft、Microsoft Edge、Microsoft Teams、Windowsは、マイクロソフト グループの企業の商標です。
- Zoom、Zoom □ゴは、Zoom Video Communications, Inc. の商標または登録商標です。
- Mac は、米国Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IOS は、Cisco 社の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- [Android]、[Google Meet] は、Google LLC の商標または登録商標です。
- Adobe、Reader は、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- 本商品に含まれる郵便番号辞書(7桁/5桁)は日本郵便株式会社が公開したデータを元に制作されたものです。(一部データの加工を行っています)
- ●「大漢和コード」は株式会社大修館書店刊行の諸橋轍次著『大漢和辞典』所載の漢字番号です。
- Unicode はUnicode, Inc. の商標です。
- ●本商品に含まれるスペルチェック用英単語辞書は、株式会社大修館書店から許諾・提供された英単語データを元に株式会社ジャストシステムが開発したものです。
- ●本商品に含まれる電子辞典は、各商品の書籍版データに基づいて、ATOKのかな漢字変換に必要な情報を示す機能をもたせたものです。そのため、書籍版とは一部相違があることをあらかじめご了承ください。
- その他記載された会社名、商品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
- ●本マニュアル(紙媒体または電子データで提供するものを含みます)は株式会社ジャストシステムが作成したものであり、マニュアルの著作権は、株式 会社ジャストシステムに帰属します。使用許諾契約書の条項のほか、以下の点も合わせてご確認ください。
 - 1. お客様は、マニュアルを現状の内容のまま、もしくは編集・修正して、画面上もしくは紙資料として利用することができます。ただし、これを第三 者へ提供したり、貸し出しすることはできません。
 - マニュアルの内容の一部または全部を、株式会社ジャストシステムの書面による許可なく複写、複製して頒布することは、その形態を問わず禁じます。
- マニュアルの内容は予告なく変更することがあります。

ATOK for Windows

- 発行者 関灘恭太郎
- 発行所 株式会社ジャストシステム

〒163-6017 東京都新宿区西新宿 6-8-1

住友不動産新宿オークタワー

2024年2月1日第1版発行

©2024 株式会社ジャストシステム



キーボード上の次の文字を組み合わせて押すことで、ひらがなを入力できます。

あ	あ A	い 	う U	え E	お 0	な	な NA	IC NI	ぬ NU	ね NE	の NO	
	あ LA	い L I	Э LU	え LE	お LO		にゃ NYA	にい NYI	にゅ NYU	にえ NYE	にょ NYO	
	XA	スI あ WYI	XU	XE ゑ WYE	XO		は HA	ひ HI	ぶ HU FU	∧ HE	ほ HO	
か	か KA	き KI	< кU	け KE	ت KO	は	ひゃ HYA	ひぃ HYI	ひゅ HYU	ひぇ HYE	ひょ HYO	
	きゃ KYA	きぃ KYI	きゅ KYU	きぇ KYE	きょ KYO		ふぁ FA	/ร้าบา Fl		ふぇ FE	ふぉ FO	
	くぁ KWA						ふゃ FYA	ぶい FYI	ふゅ FYU	ふぇ FYE	ふょ FYO	
が	が GA	ぎ GI	ぐ GU	げ GE	ご GO	ば	ば BA	び Bl	バ BU	ベ BE	ぼ BO	
	ぎゃ GYA	ぎい GYI	ぎゅ GYU	ぎぇ GYE	ぎょ GYO		びゃ BYA	びい BYI	びゅ BYU	びぇ BYE	びよ BYO	
	ぐぁ GWA					11	ぱ PA	び Pl	ぷ PU	ペ PE	ぽ PO	
č	さ SA	U SI	す SU	せ SE	そ SO	ld.	ぴゃ PYA	びい PY I	ぴゅ PYU	ぴぇ PYE	ぴょ PYO	
	しゃ	SHI しい	しゅ	しえ	しょ	ŧ	ま MA	み MI	む MU	め ME	ъ мо	
	SYA SHA	SYI	SYU SHU	SYE SHE	SYO SHO		みゃ MYA	みぃ MYI	みゅ MYU	みぇ MYE	みょ MYO	
రే	ざ ZA	ZI	م ZU	ゼ ZE	ک ZO		や YA	い YI	Ю YU	いぇ YE	よ YO	
	じゃ JYA	じい JYI	じゅ JYU	じぇ JYE	じょ JYO	* 	や LYA	い LYI	ф LYU	え LYE	LYO	
	ZYA JA	ZYI	ZYU JU	ZYE JE	ZYO JO		- S	b	 	1 1	3	
ħ	た TA	ち TI	つ TU	て TE	ح TO	5	0や DVA	 りい	500 D100	Dž		
							わ い	うい	5 WU	うえ WE		
				-		わ						
	ちゃ TYA CYA	ろい TYI CYI	ちゆ TYU CYU	ちえ TYE CYE	ろよ TYO CYO		XWA	6.				
	CHA	CH	СНО	CHE	СНО	h*2	NN	Ň				
	つぁ TSA	つい TSI		つぇ TSE	つぉ TSO	ゔぁ	ブあ VA	づい VI	ブ VU	づえ VE	ブお VO	
	てゃ THA	てい TH I	てゅ THU	てぇ THE	てょ THO	カ/ケ	カ LKA VKA	ケ LKE VKE				
	とう TWU											
tč	だ DA	ぢ DI	ゴ DU	で DE	ے DO	・ * I このほか、使うに于首を2つ続けても っ となります。 [例]せっけん:SEKKENN						
	ぢゃ DYA	ぢぃ DYI	ぢゅ DYU	ぢぇ DYE	ぢょ DYO	*2 このほか、Nに続けて子音(A.I.U.E.O以外)を入力しても、 "ん" となります。						
	でゃ DHA	でい DHI	でゅ DHU	でぇ DHE	でょ DHO	. 10 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 -						
			どう DWU									